



名宛
 一 一定價
 一 一年
 一 全五拾五
 一 料
 一 行數回數引ナシ
 一 印刷人 武 廣 和 雄
 一 發行所 東京日本橋區本町三丁目十五番地
 東京小間物化粧商同業組合事務所

投票辭退廣告

今般橫濱貿易新報に於て石鹼の投票募集相成居候處弊組合員は組合の例規により此種の御投票は總て辭退仕候間此段謹告候也
 明治四十一年十二月一日
 東京小間物化粧品御商同業組合



電話長浪花七二〇
 振替口座二八五五
 東京橋山町
 發物卸尾張屋商店
 三丁目

植物オヘア齒磨の盛況

進歩品を好むは人情の常とは云ひながら全然革新的なるオヘア齒磨の發賣は空前の大高評を以て迎へられ日々非常なる賣れ行きを見るに至るは却て本園の意外として千萬感謝に堪へざる處なり希くは層一層御引立の榮を給はらんことを但し御申越次第見本品を遂呈す
 東京日本橋區
 米津町一ノ區
 天野湖七
 協田眞盛堂
 同 東京橋
 佐々木玄兵衛

香油煉油白粉石鹼
 スノウ白粉發賣元化粧品問屋
 東京日本橋區
 よし屋卸賣店
 無定額代送案内
 無代送案内
 無代送案内
 振替口座一九〇四
 町田森前東京東
 下方屋本舖

同業者諸君に謹告す
 ケーバ石鹼は
 賣切申候
 各化粧品問屋
 には尙ほ多少の殘荷
 あらん女同の入荷は
 四十二年一月
 但し豫告の通り
 一割値上實行仕候

店理代洋東鹼石パーケ
 店商間竹

大發明

五十倍の効力ある化粧原料

●科學の賜……美人の寶……醜女の幸福
 ビユウテイは強力濃厚の液體にして白色化粧水の原料なり
 ビユウテイは即座に五十倍の白色化粧水を製造する事婦人小兒にても容易なり
 ビユウテイはあれをなまこいりつや美白な返む
 ビユウテイはきめをこまかに羽二重の如き肌とし、田むし、なまづ、にきび、そばかす、鉛毒を治す
 ビユウテイは朝夕金盥の湯水に三四滴たらせば湯水は目前白色となる時顔を洗ふて美人となる
 ビユウテイは眞天下無類
 の化粧水原料なり小瓶卅錢中瓶五十錢大瓶壹圓
 東京神田花房町山崎帝國堂大阪高麗橋一丁目山崎兄弟商會發賣す



特許商標
 領受牌金署名
麴香入無水石鹼
 神戶鳴行社
 代理店 小林富次郎

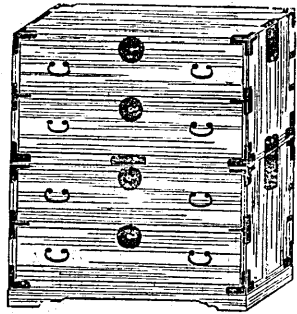


●最モ賣行キ盛ナル洗粉
 ●販賣シテ最モ利益多キ洗粉
 ●安心シテ購客ニ勸メラル、洗粉
スミス洗粉 三共商會
 東京總代理店

東京特約店 (イハ順)
 日本橋區横山町二 勝田盛眞堂
 同 馬喰町三 田中花三堂
 同 横山町三 柳下藤五郎
 同 通町 大和屋小兵衛

日本橋區福町四 丸見屋商店
 同 横山町一 天野源七
 京橋區銀座一 佐々木商店

階上陳列目錄進呈
 東京市日本橋區小傳馬町一丁目三番地
 長島屋 長谷川傳次郎
 (電話浪花 一四三五)



新築落成



ライオン煉歯麻石
 はみかき

容器と定價
 ▲ニツケル 瓶入 (定額五銭) は體裁優美にして且つ其量最も多し
 ▲十 號 瓶入 (定額十二銭) は形状小にして兩層共に携帶に便なり
 ▲陶 器 入 小形 (定額十五銭) は容積高雅にして家庭用に適せり
 東京市日本橋區小傳馬町一丁目三番地
 代理店 小林富次郎

本品は製煉緻密にして齒障滑かに毫も珉瑕質を毀損するの憂なく殊に殺菌消毒力に富めるが故に口中一切の諸患は遺憾なく之を除去し齒牙をして強健と純白を保有せしむるの特効あり



眞珠入金指輪

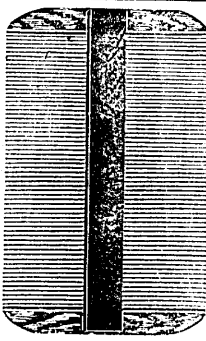
●今同弊店發賣ノ眞珠入指輪は最近佛國に於ける最新發明の眞珠を應用し技術優秀なる技手をして精巧なる製作をして眞珠を鑲別し得ざるの程度にまで美妙なる特色を顯し最早天然眞珠の如き高價なるものを貴重らしく用ゆるの必要無之事と相成候
 ●從來下店にて擴く發賣致し候人造眞珠とは其撰を異に致居候
 ●價格は當分拾八金而已壹打に付
 ●御注文の節は代金引替又は振替貯金にて御用命希上候
 ●荷着の上向の品は一週間以内には候はば他品と御交換又は代金にて速に御引換可仕候
 ●寶石入金指輪之珍形もの澤山取揃へ有之候間併せて御注文の程願上候

東京市日本橋區馬喰町四丁目
 婦人小間物御商 宮本商店
 電話特 (七五九)
 振替口座 (三〇三二)

高評石鹼

名古屋市中區末廣町壹丁目
 村上庄造商店
 (電話) 四八五番
 (振替) 口座 四八五番

東京勸業博覽會紀念式等賞受領
 ●此本品御入用の際には金貳圓御送金被下度候代金相當見本品即時發送
 内外 化粧物 卸商



謹告

華主各位より御愛顧引立を蒙り居候弊舖發賣梳櫛は年次改裝の途に進み今や殆んど精選の域に達し至る處高評を得製額日に増大に自然梳櫛界之大王と稱せらるる製品種別五拾餘種有り

當商標の廣告を見て廣告主に御照會相成候節は乍御手紙書面中へ東京小間物化粧品商報紙上にて御覽に相成候旨必ず御附記被下様願上候

商報のお友達

商報のお友達として来年で十五歳になるお子様の寫眞を頂戴したいと申出ましたので、諸々方々の同業諸君から、追々とお送り下さいました。未だ何も送らなかつたと思へませんか。茲に重ねてお友達になつて下さる方が願ひます事は、御送付の期限が十二月十日で寫眞の裏へお父さんのお名と御本人の生れた月日とお名を記してお送り下さることをお忘れなからぬ様

本年の終利は

本月十一日の發行を以て

明年初刷の廣告は

本月十五日を以て締切り

お忘れなく

商機の活用を遺憾なきや

御準備下さい

にするか、それか何よりの樂で今から種々と想像を描いて、とお交際の紀念品は何にして、どうお友達の親しいお友達になつて、お引立下さい、積る面白いかおを致しませう。



此際購読料御拂込を願ひます

御拂込の諸君には大福引を呈す

購読料は御引以来陸續として明年に於ける十五週年になり、其間に於ける發達の見ゆるべきものは、愛読者諸君の賜顧に堪へないものであります。故に此の十五週年を祝せんと本報へ寄附せられたる左記物品を御禮の印として、御購読者諸君に進呈致し且つ尚ほ一大發展を致すの餘地をなすべく存じます。

進呈の方法は十月十一日より來る明治四十二年二月二十八日まで、本紙購読料一ヶ月前即ち金壹圓を拂込まれたる諸君に對し、購読料壹圓に付、一本の割合を以て抽籤券號付領收證を差上げます。

抽籤方法は明治四十二年三月五日當所に於て本組合役員諸氏の立會を請ひ抽籤機を以て厳正に執行し何れ一日發行の當報紙上に發表し即時品を當選者の御手元へ當方より御送り致します。

御料御園化粧品獎勵券を號發行

毎月壹千圓の景品進呈

詳細規定第七頁に在り

- | | | | |
|----------------------|----------------------|-----------------------|--|
| 一 キング白粉 丸壺五打 | 一 水晶おしろい 本舖 佐野小兵衛君 | 一 地球印白粉 本舖 酒井彩春堂君 | 一 トフ印齒磨 本舖 三橋鬼吉次郎君 |
| 一 ライオン齒磨箱入 二十打 | 一 カウスインキ 本舖 篠崎又兵衛君 | 一 商品切手 本舖 五打 | 一 完全美玉白粉 本舖 五百打 |
| 一 高評石鹼 本舖 小林富次郎君 | 一 一實用糊 本舖 篠崎又兵衛君 | 一 ハナワ香子油壺入 十打 | 一 寶香齒磨箱入 三百個 |
| 一 象印はみかき箱入 三十打 | 一 カウスインキ 本舖 篠崎又兵衛君 | 一 一福生煉齒磨 本舖 藤井總右衛門君 | 一 寶香角鏡 本舖 伊勢吉本店君 |
| 一 ダイアモンド齒磨箱入 二十打 | 一 一バスタ煉洗粉 發賣元 田中定七君 | 一 一上等石鹼入 製造元 井上小四郎君 | 一 小町紅箱入 本舖 根田作兵衛君 |
| 一 花王石鹼 本舖 長瀬富太郎君 | 一 一越洗粉 發賣元 中喜商店君 | 一 一みやけ油 本舖 三宅堂君 | 一 小町紅箱入 本舖 根田作兵衛君 |
| 一 二八水中瓶 本舖 長瀬富太郎君 | 一 ミシニ洗粉 本舖 滿田要吉君 | 一 一西洋粉 發賣元 東陽商會君 | 一 ラクダ石鹼 本舖 井上太兵衛君 |
| 一 新花王白粉 本舖 長瀬富太郎君 | 一 一博愛赤十字石鹼 本舖 井村整興社君 | 一 一鶴の卵石鹼 本舖 淺井支店君 | 一 一ぱら齒磨箱入 本舖 東光園君 |
| 一 バスタ石鹼 本舖 脇田成實堂君 | 一 一三十八號青石鹼 本舖 井村整興社君 | 一 一商品切手 本舖 淺井支店君 | 一 一大學白粉 發賣元 矢野芳香園君 |
| 一 クロム石鹼 本舖 オーク商會君 | 一 一ニナリ化粧液 本舖 松澤常吉君 | 一 一八千代洗粉袋入 四打入 五箱 | 一 フラワー美人水白粉 本舖 桑原花生堂君 |
| 一 英國ボツンン含乳製新輸入 五打 | 一 一高等ウキワ石鹼 本舖 安永舍君 | 一 一星印NU印ナイフ 本舖 植草直吉君 | 一 一本黃楊齒磨 本舖 星野宗助君 |
| 一 ケーパ香水 輸入元 竹間品造君 | 一 一高麗ヒシ 本舖 安永舍君 | 一 一御料御園白粉 本舖 芝東胡商店君 | 一 一木櫛製造御商 本舖 星野宗助君 |
| 一 艶のはだ 本舖 山田篤三君 | 一 一寶玉石製品御商玉屋孫助君 | 一 一ウツラ石鹼 本舖 天野磯五郎君 | 一 一都の花白粉 本舖 東京莊園堂君 |
| 一 梅ヶ香二〇油 本舖 田村梅香堂君 | 一 一三〇〇〇繪業書五百枚宛二〇打 | 一 一美振水 本舖 山根功成館君 | 一 一攻守九止 本舖 勝本商店君 |
| 一 一鳳凰ムスク石鹼 本舖 柳下藤五郎君 | 一 一賞券の希少な依り商店又は商品の賞券 | 一 一セロロイト寫眞立 本舖 河田政治郎君 | 一 一小資本營業の秘訣 東京石鹼商報社君 |
| 一 一乙女肌四十二箱入 壹打 | 一 一實用 九十九かぶさし三號五打 | 一 一寶石自由節 本舖 宮本庄七君 | 一 一有名流行小間物化粧品本舖上の御禮を歡迎する但し一口賞銀五圓以上のこと |
| 一 アツキス石鹼 本舖 小川六太郎君 | 一 一山月ムスク石鹼 本舖 堀井長兵衛君 | 一 一香美禮白粉 本舖 大瓶 壽美禮堂君 | 一 一〇十一月二十三日 購読者易新報に於て石鹼の投票を募集しつゝあることを聞知したるを以て不取敢例に依り之が投票結果の廣告を右掲載し其結果は新聞三新聞及電報新聞に於て掲載し且つ新聞を以て之を知らせたり |
| 一 一鏡面香水 本舖 小川六太郎君 | 一 一虎印石鹼一號 本舖 汐見儀兵衛君 | 一 一吾妻留 本舖 日下部直次郎君 | 一 一〇同二十五日 組合新加入者 |
| 一 一化學家庭用染料ときは染十打 | 一 一白ゆり水白粉 本舖 井手瑞香堂君 | 一 一アイボリー齒磨箱入 十打 | 一 一〇新加入者 |
| 一 一許願高砂白手染 五打 | 一 一白ゆり水白粉 本舖 井手瑞香堂君 | 一 一美術上等繪看板 本舖 三業舎君 | 一 一〇日本橋區品川町六番地 |
| 一 一東京化學化粧品研究所君 | 一 一白ゆり水白粉 本舖 井手瑞香堂君 | 一 一ゴールドムスク石鹼大形五打 | 一 一〇日本橋區久松町九番地 |
| | | 一 一商品切手 本舖 拾圓 | 一 一〇新川屋號 |
| | | 一 一小間物化粧品問屋 森本支店君 | 一 一〇石井真君 |
| | | 一 一貴婦人毛髮用煉香油パール三打 | 一 一〇以上三氏新加入せられたるを以て組合員名簿へ登録す |

組合録事

〇十一月二十三日 購読者易新報に於て石鹼の投票を募集しつゝあることを聞知したるを以て不取敢例に依り之が投票結果の廣告を右掲載し其結果は新聞三新聞及電報新聞に於て掲載し且つ新聞を以て之を知らせたり

〇同二十五日 組合新加入者

一〇新加入者

一〇日本橋區品川町六番地

一〇日本橋區久松町九番地

一〇新川屋號

一〇石井真君

一〇以上三氏新加入せられたるを以て組合員名簿へ登録す

東光園の大壯舉

大景品附白ばら齒磨發賣廣告

本品は此度發賣せる新形齒磨は「よくて安くて」と云ふ齒磨で有升發賣紀念の爲め最も趣味ある景品を添附致候多少共御買上奉願上候

筒形白ばら齒磨定 價

廿五打入	壹打
壹打	貳箱
壹打	金拾
壹打	金壹圓
壹打	金拾錢

甲種 壹捆に一枚宛添付(八百捆)

乙種 半打箱に一枚宛添付(四萬箱)

丙種 壹本毎に一枚宛添付(廿四萬個)

壹等 整理公債(五十圓) 壹本

壹等 本郷座觀劇券(壹圓五拾錢) 二百本

壹等 本郷座觀劇券(壹圓五拾錢) 七百本

二等 勸業債券(拾圓) 拾本

二等 電車回数券(廿圓) 四百本

二等 購讀券(高朝、報知) 千本

二等 ばら齒磨(拾錢) 五千本

三等 電車回数券(貳拾圓) 百本

三等 ばら齒磨(拾錢) 五千本

外葉 書十枚宛 六百八十九本

外 景品券拾枚二付(引換) 千本

外 景品券一枚(引換) 拾壹萬千六百五十本

空籤なし景品抽籤會は 明四十二年三月廿一日(日曜日)本館に於て 景品引換は 四十二年四月一日より五月三十一日までとす

右之通り候也

發賣元 東京東橋區 東光園

大工場 鑛山 應急工 アルボース



花のつるに製造元
船末トミ直輸入
東京東橋區馬場町三百五十五番地
西村商店

各品質ハ精良、價格低廉、誠意確實、大魁類、致美

免椿油精製
髮油
リリーオイル
料芳香はスミントロース

定五。東京通塩卸
價一。發賣元
二。内

白川菊玉堂

都商標

福

品質ハ精良、價格低廉、誠意確實、大魁類、致美

山内任天堂



製造元 東京市神田區 田中金三郎

新案特許二〇三六二號

衛生之進歩は衣食住は勿論、其の裝飾品に於ては、衛生と改良を促すに至りたり。獨り此ののみは依然舊態を守りて改善せらるゝに至らざり。而して在來の髪は根元の周圍に力なきが故に、その屬する所の皮膚に惡影響を及ぼし、皮膚の營養を衰へしめて、局所的な髪を起し、又神經の衰へるは、髪を死せしめたり。不待言にして、年々來るが改良に苦心し、遂に今回完全なる根盤を發明し、實用新案第一〇三六二號を以て公に許さる。至れり抑ての新發明の特長とする所は、舊式木製の根盤を變へて、其底面に平滑なる「コロ」ツブを貼布で適當の彈力を與へて、直接皮膚に加ふる、氣を和らげ、毛根の摩擦を減し、頭痛、癢、ある婦人にも克く耐えしむるの外、二百度の熱蒸氣にて消毒し、毛髪は毛髪に、毛髪を媒介するの成分に、あがり且つ其種類に至りては、丸毛、細毛、中毛、作用其他、何れの形、式にも使用せらるべく、數種を準備し、各を以て世の貴婦人、令嬢達に連りに本器を用ひて、其眞、價を認め玉はらふこと。 (販賣店は全國到處の小問物店にあり)

東京市神田區橋本町三十四番地
日本橋區馬場町三丁目
山内任天堂

東京市神田區橋本町三十四番地
日本橋區馬場町三丁目
山内任天堂

東京市神田區橋本町三十四番地
日本橋區馬場町三丁目
山内任天堂

東京市神田區橋本町三十四番地
日本橋區馬場町三丁目
山内任天堂

東京市神田區橋本町三十四番地
日本橋區馬場町三丁目
山内任天堂

升來出、物安々極

購讀料領收

Table with columns for names and amounts, listing various subscribers and their respective amounts.

乳白化粧水

Text describing the benefits and usage of the 'White Makeup Water' product.

オベラ齒磨の好評

Text discussing the popularity and effectiveness of 'Opera Toothpaste'.

母の任務

Article discussing the responsibilities and challenges of a mother in a modern society.

Notice regarding a move to a new residence and business operations.

大阪の振替貯金

Text providing information about the Osaka Remittance Savings system.

本邦貿易の缺點

Article analyzing the disadvantages of domestic trade.

純無鉛 大學生白粉 高貴御料品

Text describing the features and benefits of 'Pure Lead-Free University White Powder'.

Table listing exchange numbers for various products, organized by categories like '景品引換' and '大阪東區高麗橋五丁目'.

Additional text and notices at the bottom of the page, including '景品引換申込所' and '野芳香園'.



三越洗粉

天下敵なし

三越洗粉は、その品質を誇り、洗滌力に優れ、皮膚を傷めず、髪を落とさず、洗後清涼感が残る。...

賣捌所小間物化粧品問屋

新聞の投票募集

新聞の投票募集は、世間にはまだ我利我利の者が多い。石版の投票など、多しと見えて、また石版の投票など、多しと見えて、また石版の投票など、多しと見えて...



議院制度の改善

林田院長の意見。議院制度の改善は、国家の発展に不可欠。...

象印の歴史と光榮. 象印は、洋風歯磨の卒先にして、世界の改良を促し、遂に輸入歯磨を防止し、却て多額の海外輸出をなすに至り、殊に衛生を基礎とせるを以て、陸軍衛生材料廠に於ても、最重なる分析試験の結果が幸ひにも品質優等と認められ、御用品たるの光榮を有するに至り、日本歯磨の此の成功は、實に洋風歯磨の鼻祖たる象印は、みかきの名譽なり。

特製 エレハント ば我國に於ける最高齒磨なり. 三越吳服店の囑託を動機として特製したる最高齒磨なり、普く社會の高需に應ずる事とせり。エレハントは東京帝國大學醫科大學、東京帝國大學工科大學、内務省所管衛生試験所、東京府衛生課、農商務省工業試験所、警視廳衛生検査所等の指導の下に精製せる高等齒磨なり。

- 特賣店 東京駿河町 三越吳服店
本舖 東京水天宮前 安藤井筒堂
關西代理店 大阪入寶寺町 藤森源之助
四丁目
特約店は東京大阪京都名古屋其他各地有名小間物化粧品問屋各店

特約代理店

(順はろい)
 横山町三丁目
 馬場町三丁目
 横山町三丁目
 横山町三丁目
 横山町三丁目
 横山町三丁目

佐大柳田脇
 々和下中田
 木屋 藤花盛
 玄小 兵五王眞
 齋齋郎堂堂



志から

初から壽は最も完全なる二十世紀の改良染毛液劑にして本品の他に比類なき特色は
 ●舊來有りふれたる品と違ひ毛質皮膚を香する憂ひなく
 ●使用法尤も輕便にして一時間にて眞黒に染り染りたる毛は如何ほど洗ふともはげることなし

大阪日の出商會 發賣元

一手販賣

大谷春堂 東谷春堂 關東堂 東關堂 廣張部

●舊來有りふれたる品と違ひ毛質皮膚を香する憂ひなく
 ●使用法尤も輕便にして一時間にて眞黒に染り染りたる毛は如何ほど洗ふともはげることなし

(定價) 一劑 金 參拾五錢
 一劑にて男子なら ば三四回分の 染毛に適す

製造本舖 東京芝 伊東 胡蝶園
 發賣 元内外小間物化粧品問屋 丸見屋 商店
 料御園化粧品獎勵券り號發行

種類	御園名	定價箱の數
御園ねり白粉	御園ねり白粉	七十五
御園水白粉	御園水白粉	三十五
御園粉白粉	御園粉白粉	五十五
御園固焼白粉	御園固焼白粉	五十五
御園おしろい	御園おしろい	六十
御園なでしこ	御園なでしこ	六十
御園なでしこ	御園なでしこ	六十
御園のつぼみ	御園のつぼみ	六十
御園クレーム	御園クレーム	六十
御園とき水	御園とき水	六十
御園四季の花	御園四季の花	六十
御園香油	御園香油	六十
御園歯磨	御園歯磨	六十

御園化粧品獎勵券り號發行
 每月壹千圓の景品券進呈

勸業貯蓄債券分呈方法

一、御園化粧品獎勵券は毎月記號を改め本年十一月發行の分をい號として十二月發行の分をい號とし順次は番號を以て區別し毎月發行の御園化粧品各種の箱數に應じて發行するものとす

二、御園化粧品獎勵券の當選番號并に發行に關する報告は總て東京小間物化粧品商會、東京藥事新報、大阪小間物商會、名古屋小間物化粧品商會、東京新聞、名古屋新聞、大阪新聞、朝日新聞、毎日新聞、読者新聞、各紙に於て發表するものとす

三、御園化粧品獎勵券の當選番號并に發行に關する報告は總て東京小間物化粧品商會、東京藥事新報、大阪小間物商會、名古屋小間物化粧品商會、東京新聞、名古屋新聞、大阪新聞、朝日新聞、毎日新聞、読者新聞、各紙に於て發表するものとす

乃木之石 乃木大將閣下の名聲と共に生れたる戦勝の好記念石輪にして品質の善良なる芳香の種都たるは既に世上に定評あり又其の一個毎に大形は金壹錢に小形は金五厘に引替得べき包紙を添付せるを以て特色とす

全國到る處の小間物化粧品店にあり

東京市牛込區神保町 西條石輪製造所 振替野金座五七ノ

色黒人に告 肌を艶白たらしめんと欲せば牛乳浴牛乳浴に勝るはクリム后 香氣の袋の代用をなす輸入元オーケー商會

東京市牛込區神保町 丸見屋 善兵衛

東京市京橋區南小田原町 製造元 石黒尙天堂 金口電話 一七〇七〇

發賣元 丸見屋 善兵衛

イークラス化粧石輪 品質確實 價格低廉

右ハ本品ノ特長ニ有之除ヨリ證據多ク市場ニ非常ノ信用ヲ博シ需要ノ多額ナル點ニ於テハ常ニ舶來石輪中第一位ヲ占メ居候ニテモ明白ニ御座候茲ニ攝クル品ノ外種類十數口有之候和洋小間物屋方へ大販賣委託有之候間御取引ノ店へ向ケ御注文奉希上候

イークラス化粧石輪代理店 東京市京橋區銀座三丁目 合資 辻屋商店 電話新橋長百五十番 電信略號〇ツヂ

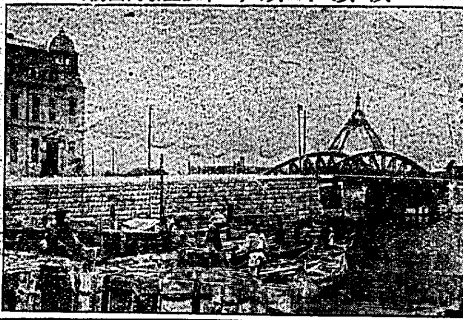
●本年の貿易總額

其當局者談
本年の貿易總額は年一月中旬に至る迄累計七百二十四萬圓にして、内三億三千万圓は輸出、三億九千四百萬圓は輸入、輸入の超過額は六千九百萬圓に達して、昨年同様に於ける輸出三億八千九百萬圓、輸入四億四千九百萬圓に比すれば、前者は五千九百萬圓後者は四千七百萬圓を減じて、其理由は輸出に在りては昨年引續ける世界市場一般の不況に、内地に在りては民間經濟に對し政府財政の壓迫が、今春來漸次其度を強め來りたるに、戦後一時に浮き立たる狂熱的反動向未だ去らざりしと本邦無二の華客たる米清兩國に於て一は恐慌の餘波を受け他はポイントの狂熱傾なりしが、上銀價の下落は一般對米清の貿易をして不利ならしめたるに、輸出の方面如何と觀るに輸入は前記内地市場不振に基く企業界の中止並に西國寺内閣の末期に於ける消極的財政方針と相俟つて、著しく輸入減退の原因となり結局輸出入を通じて總額に於て一億六千萬圓を減じ入超六千四百餘萬圓を示すに至り、而して今後の三旬間に於て總額何程を加へ入超幾何に減すべきかは、刻下の問題なるが過去の事實に基づき之を推斷するに、去月下旬乃至本月中旬を通じて輸出總額は尙ほ七八千萬圓を加へて總額八億圓に達すべく、入超は五千七百餘萬圓に減すべく、但し如上の事實を目して直ちに我貿易の衰退と認むるが如きは全く皮相の見に過ぎず、何となれば戦後三年急激に且つ不健全に増加したる我貿易は、今年に於て始めて健全に復したるものにして、是は前月來引續き出超の順勢を示し、あるに於て明かなり、然れば來年度の貿易は樂觀すべし、理由ありて、審察し、理由を發見する能はずや。

●沙市博覽會贊助

農商務省山縣事務官語つて、今日同のシヤ

(橋園萬場止波本日)頭埠濱橫



山縣事務官談

●清國事變と財界

清國兩官制に付き其の影響は、運じて經濟界に及ぼすべしと懸念する者あり、既に日清戦役の時に於て日清貿易は僅かに二分の減少を見たるに、過去に於て日清國民衆の政治的運動なるものが、其の大部分を除く、外全く個人的にして、大多數は利慾の外に念なきものたるを知らば、假令一時多少の影響を及ぼしたりとて左のみ驚くべきにあらず況んや清廷の重臣に於て後策を劃したるを、んや東洋に利害關係を有する歐米諸國は同事件に付き經濟界を懸念せざるも、抑はらず我株式市場の如き、輕率に之に懸念するは何の意たるを知らず海外市場の本邦公債は、バルカン問題にては多少の影響を受けたれと清國事變の爲め却つて何等の變動を受けないと知るれば、思半ばに過ぎざるものあらんべし、清國事變に時々小事故を見るは、取て今日に始まりしにあらざるを以て、時局を見るものは能く事變を辨別せんことを望むと其當局者は語れり。

●東西の實業教育

吳野局長の觀察談

東京と關西地方とに於ける實業學校發達の優劣は之を指示する能はざるも、最も程度は低き實業補習學校に、徒勞學校の如きは東京地方に於けるものより、北陸關西地方の方通に於けるものより、之れが發達の原因は、近年彼地に於ける實業家一般に實業教育に重きを置き、學校と相俟つて、其發達を助長せしめつてあるに、依る今同視察の間に對し、實業教育に關する演説を乞ふもの、からず、又京都、神戸、大阪に於て、各種實業學校の視察を爲したるが程度の高き、高工、高等商業學校等には、別段注目すべき變化なきを、程度の高き神戸、兵庫、瀧川の各實業補習學校の如きは、先年視察したる時と比較し、實に著しい發達を遂げ、居り、其生徒の種類は、職工或は商家の手代等にして、其年齢は、十四、十五年乃至四十年前後迄なるが、中には四十五、六十歳の給料を取らざる職工等も少なからず、而して學校は是等の生徒に對し、必要の智識を授くるも同時に、一般品性の陶冶に重きを置き、つとめある結果、之が修業後完全なる人物となり、居るもの少なからず云々。

●昨今流行の「ひげ」

上鬚特別の口の兩脇の部分に、ピンと短の方のひげが、上唇の鬚は漸く磨れて、一般に短かく、平に切り、鼻先の部分と口の兩脇の部分との長さが同じ様に、眞圓く、先きを缺みたる米鬚式が、昨今の流行となれり。

四十一年度發賣 △スク香水景品 引換濟報告

甲種壹等 (壹百圓)	乙種壹等 (五十圓)
東京 天野源七郎	同 佐藤又吉
同 貳拾五圓	同 貳拾五圓
東京 中田支店	東京 福井 其義
同 鈴木長三	同 依田 商店
大津 寺村貞代次郎	同 小林 支店
同 參拾圓	同 參拾圓
東京 桑原花生堂	同 大宮 藤藏
同 藤澤作四郎	同 小崎山崎屋長兵衛
同 黒田 商店	同 横濱 細田 貞造
同 田中又兵衛	同 中野永昌堂
同 伊藤朝日堂	同 四拾五圓
同 鶴屋 庄吉	東京 石川伊勢松
同 近八 商店	同 黒田 商店
大坂 小林支店	同 大森 堺屋文吉
同 星野清次郎	同 横濱 玉屋三郎
同 浦登利屋文助	同 名倉 井田 庄三郎
同 岡田吉三郎	同 松本 中村 権藏
同 中田支店	同 福山 公庄 権藏
同 中川庄太郎	同 志村 藤吉
同 志村 商店	同 志村 商店
同 清水開花堂	同 柳下藤五郎
同 小歌 商店	同 波多江商店
同 小林 支店	

注意 匠登録
いろいろお玉



東鋪
本舖

青島市青島

三河屋勇三郎

電話 二二一〇番

電話 略(三〇)

千歳元結のつ

きよ

東京市青島

千歳元結本舖

三河屋勇三郎

電話 二二一〇番

電話 略(三〇)

ケーバ香油

金屬品概要



入球真入石宝刻彫種各環指製属金貴 入球真入石宝刻彫製銅赤銀金具金正

簪打平刻彫銀金

婦人衣類の好み

△色の配合 婦人の衣服に就いて最も注意すべきは色の配合なり之に注意を怠らば可憐數十百金を投じてたる新調の美服も調和を失して暗らぬ物となりたるなり中にも見女等が衣服の如き一層甚だしきを見ることなるが今其例を言はんには過日行はれたる七五三祝ひの衣類の中にも黒人目には多額の費へを要したりと見ゆる衣類にても色の調和を得ざる為め素人目には左程に見えざる者ありて引換へ素人目には如何に掛りたりとも見えざるに素人目には如何に美しく見られたるものあり總じて衣服を造るは他人に見る目的にあらざらず云へば夫れ迄なれと清げなる見女持てる親々の其子に美装せしむるは一つは世間より譽めて貰ひたき心の籠るも子故の慈なるべし然るに折角大金を費しなごら色の調和を得ざる為め其美を殺して下ら

東 京 風 俗

千代村金屬部

東京市日本橋區横山町貳丁目 電話花六六六四番 電話口座番四四七五番

Advertisement for 'Kintetsu' (金鉄) jewelry, listing various items and prices.

△黒色人と色 人には被せたるもあり肥えたるもあり又丈高きもあれば低きもあり扱ては色の白黒きなど其人々の體質に依りて衣類の好みも異なること勿論なれと色黒き人が納戸、空色其他之に類似せる地色の衣類を用ひんか其顔の黒さは一層際立ちて黒く見ゆるものなり此は其著しきものなり△丈低き人と格子 丈低き人に格子は不適當なり強ひて之を用ひんとならば成るべくあるクッキリせしを用ふるが宜しかるべし四角なる格子は其人を益々丈低く横廣に見するものなり△怒り肩の人 肩怒りたる婦人が縮目の明瞭なる衣類を用ふるは悪しく縮明かなれば怒り肩は縮々怒りて見ゆるものなれば其縮目の成るべく縮氣なるを選びべき注意あるべし



米國の接吻取締

細君と接吻して..... 二十弗の罰金 米國に於て接吻取締法頒布されたりと此春以來傳へられたる所なるが今やコネチカット州に於て其妻と接吻したるが爲めに二十弗の罰金を課せられたる者を出せり、先月十一日の日曜日に同州キータープリなるバインズ氏は其細君を伴ひて散步の歸路乘合馬車に乗りて何心なく他人の目前にて細君と接吻したることを車掌に認められ、直轄巡査に引渡され、一夜警察署の拘留所に留置されたる上に翌日治安妨礙の罪を以て二十弗の罰金に處する旨言渡されたり

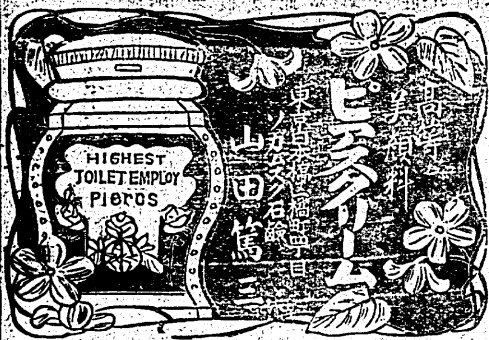
△近頃の髮結振 新橋の髮結日根 貴女の髪に依ると△結ひ方 此項はハルカ

ラの髪結振が廢れ氣味にて大分日本式の高島田や銀杏髪や丸鬢が殖て來ました處が是迄前の方に二百三高地を突き出した其結振の髪が更前へく出たがります、昔の髪結ひ方は成るだけ後へ後へと緊め附けたのですが、目の慣れと云ふものは可笑いもので、前髪が餘り前へ突き出て居たので、今度俄かに銀杏髪や丸鬢に變へると是迄の結ひ方では映らないのです、だから今では髪も前髪も前の方へ強らぬ様に結ひます△艶を出す法 髪を光澤を出すには色々油もありませんが、何うしても附けた光澤は一時の光澤で、髪具の光澤を出すには毎度洗ひ髪をするのが一番宜しい、△女學生の髮 前髪も顔の形に依つて工夫せねばなりません、女學生の方は大抵手結ひで済みますから、御自分の顔に映りとは九で反對の結ひ方をなすつてゐる方もあるので、顔の方は一層醜く見えます、日本式の髪では顔の中高の方は髪を張り、根を上げた方が似合ひますし、中低の方は其反對に結つた方がよい様です

●柳筭の流行模様 目下一般に流行しつゝある柳筭は黒髪甲斐に金銀青貝を彫刻せるものにして其模様は明治光琳式最も愛用せらるる今其の重なるものを舉ぐれば左の如し △松皮に葛、黒地に松皮の葛模様と青金にて現はしたるもの(二十四五歳の婦人向) △動題雪中の松、黒甲斐に動題雪中松と青貝にて彫刻し雪は銀にて現はしたるもの △操形、黒甲斐に二十金にて梅の花を彫刻せるもの △操形、本黒甲斐金地に青貝を芝山満卷の

△新意匠の簪と帯留 ●簪 平打、金製、金剛石、ルビー、石入等あり模様は銀香、六花、梅竹等に價十三圓乃至三十圓位迄 ●帯留 簪、模様の金製のもの大券なし價は一圓五十圓位より四圓位迄 ●帯留 簪、模様の金製のもの大券なし價は一圓五十圓位より四圓位迄 ●帯留 簪、模様の金製のもの大券なし價は一圓五十圓位より四圓位迄 ●帯留 簪、模様の金製のもの大券なし價は一圓五十圓位より四圓位迄

Large advertisement for 'Iwai Gishan' (石外内) cosmetics, featuring various products like 'White Powder', 'Cream', 'Perfume', and 'Nails' with detailed descriptions and prices.



品目 紙幣人 金貨人 巻簾人 名刺人 其他

●米人の觀た日本

カラン、オラフリン氏

●特種の二現象 日本には漫遊外客の趣味を感ずる二箇の現象あり、余の日本に到着せるに先づ日本は子供の天國なりと聞きしが此語は事實に近きものにて將來の日本男子日本婦人たるべき子供に就て見れば其理は明かなり日本人の外出するや子供の手として外出す、余は馬車を牽りつゝある時馬の前を悠々と横切る子供を見つゝハツと心を打たる、こと再三ありしが誰か身の危険に瀕するを喜ぶものあらんや其子供の敢て恐れざるは年長者の保護あるを黙々の裡に信するが爲めなり、又日本に於いて婦人の自由は著しきものなり、西洋人は一般に日本婦人の自由を東縛せらるゝを信じ居れども、事實は之に反し、日本婦人は如何なる時間にも市街に出で、自己の用事を辨じ他人より侮責せらるゝの念慮を懐くことなり

●秩序の維持 余は又到着

處において人の雜沓する場合には、いづれも極めて秩序の維持せらるゝを見たり、余は日本滞在は一箇月に渡りたれども余は一回も秩序の紊れたることなし警官は力を勞せずして平和を維持するが如し、日本人の規律正しきことは西洋人にも了解せらるゝに至りたれと右は全國民に就て云ふにあらず主として軍隊に關して云はれたるものなりしが而かも余は巡査が群衆を分たんとする時右より左に腕を振り、其中を分け行けば警官の指示に従ひて群衆の分離する事實を發見せり

●國民教育の隆盛

來訪中數千の水兵は上陸の自由を得たり水兵の最多數は未だ惡習に染まざるものなれど各自に散歩を許可せらるゝは惡習に染むならんを危懼せられたり、去れど日本基督青年會は能く之を保護し英語に堪能なる青年會員は米人の眞に感謝に價する方法を以て水兵を注意せり英語の感に行はるゝとは甚しきものにして其利便は英語を學校において教授するを獎勵する政府の行動より流出するなり日本は教育に費すべき努力を爲し余は讀み書きを爲し得る大部分の

(助福妓名) 俗風幌札



日本人の統計表を見て深く興味を感じたり又新聞紙前の提示板の周圍を蜂集する群衆は米國のそれと異なることなく日本において國內の出来事を早く知り得んとするの希望は矢張り米國におけるが如し

●日本は外客のもの

●日本は外客のもの 最も人を魅するに足る日本人の特性は恐く寛大といふことなるべし、日本人は單に禮儀の敦厚なるのみならず外人をして本國におけるが如く感せしめ又あらゆる方法を以て値あるものを外客に示さんことを努め、外客の待遇も度々過ぐるが如きことなし、西班牙人は「余の家の中の總てのものも貴下のものなり」といふ口々に固より之れは比喩的の語なり去れど日本人には此の語を口にすることなし日本人は之を口に語らざるも外客をして其家も其家財も日本人自身も外客の欲する限り何時迄も外客に屬するものゝ如く感せしむ米國の日本大使委員は此喜ばしき特性の多くを見たり而して米國總領は横濱滞在一週間文字通り日本を自己のものとなしたり

●米人の感謝

●米人の感謝 過去一箇月間に耳に訪問中の米國代表者に注ぎかけられたる懇切は恐くべし、提督と米國領事とタウセンと、ハリスの事業に對する日本人の感謝の念に其起原を發するなるべし、米人に取て此感謝は米人の祖先の爲せる任務に對して權衡を失へるの觀あり去れど日本人は心より之を感謝し之を尊重し居るなり、將來に成て如何なる世評あるも米人は感謝を以て此歡迎の月を記憶し、一層日本人の友情の價値と其深さを認識し其親交を温め之を鞏固ならしむるに吝ならざるべし

●日本婦人の姿勢

●日本婦人の姿勢 昔は屈み女に反り男云つて、男に反り

返つた方を良いとし、女は屈み加減な方を見好いとしてあつた、而して柔順なる日本婦人は、此規則を有難く遵奉して、今日猶ほ屈み女を以て美と思ひ之を慕守して居る者が少なくない、尤も日本婦人一個として他何の比較物も無しに、之を見る時は一つは目に叫んで了つて居る故でも有らうが左程見慣れ無しが、外國婦人と肩を接したのを見る時には、實に不體裁な今更の様に驚かされる、電車内などで内外兩婦人の並んだ時、一方は別に威張と云ふので無しに、スリットと眞直に腰を掛けて居る、一方はくの字形に屈んで首飾りや前方に展べて居る、不體裁は其れ許りで無く、折々横目で外國婦人をジロジロと見る等の失禮な眞似をする、見て居て決して心地好いものではない、必ずしも六ヶしい事では無い、只だ注意して身體を正しく延ばしなすれば可いだから、日本婦人は姿勢を直され度い、且又平常周まね様を直すものは老てから腰が曲らぬと云利益があるから

●伊藤男爵家の家憲

●伊藤男爵家の家憲 博物學者として、其名高かりし故伊藤男爵は其家庭にありて、頗る嚴格なりしが其生存中に定めたるものにて現今嗣子一郎氏に依りて遵奉せられ居る家憲は左の如し

- 一、神を敬すること
- 二、上を尊ぶこと
- 三、御布告を守ること
- 四、親に孝行すること
- 五、主人に對して忠義正直、師恩を忘るべからざること
- 六、人に交るには信實温和にして虚言を言はざること
- 七、早く起きて職業を精出し、家内睦まじく爾等慈悲を專すること
- 八、大酒大食を戒むること
- 九、倫約養生して身體を強壯ならしめ、家の繁榮を樂しむること

右の條々を毎朝一度宛唱ふべし、是は實に我家祖先の遺訓にして生涯の師範也

セルロイド 上等 束髮櫛

新流行 一組 五十錢ヨリ
四枚揃 一組 一圓マデ
金時繪 一組 一圓ヨリ
四枚揃 一組 三圓五十錢マデ

外ニ芝山人、彫刻、上等新流品數、十種取揃申候

從來ノ束髮櫛、ピン、タボ止、新形數日種取揃申候御注文ハ引替小包便ニ願上候不向品ハ代金及他品ト交換仕候

東京市日本橋區橋町四丁目一番地
鈴清商店
電話浪花一六八四

純蒸溜水

敷島 石臼

製造所 相馬帝國社
東京市東區新區町七丁目
電話新八七九

實用新案登録品

にほひ止 匂入髮止及前髮止

發賣以來理想的頭飾品として非常の歡迎を受け各店に於る賣行の状況甚だ盛なり今回更に形状模様の上で最新の意匠を凝したる新製品多數發賣優美高雅皆とりどりの趣を備へて周く顧客の好に應ぜんとす多々倍々御注文の榮を賜はらむ事を

新形續出

製造元 東京匂入髮止商會
特約店 東京小間物問屋各店

アキハ石

良太六林八

目丁四町石本京東

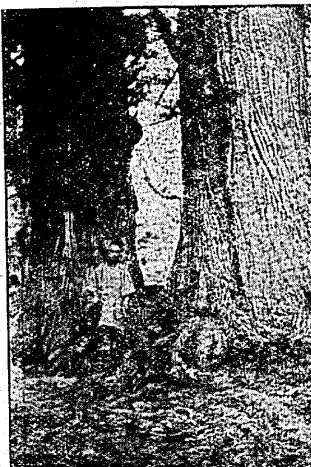


甲中村新十郎

英國人の紳士的氣性(與)

五色の食物(佐賀)は今日の人間の食物が是非果物でないければならぬと云ふのではないが、倒の原

金銀本位は未開國の裝飾品(佐賀)は、未開國ほど金銀を飾り、文明國は珍寶玉本位也。而して



結婚を厭ふ女學生(佐賀)近頃の女學生が結婚を厭ひ、家庭に入るを避けてやうとするは、誠に當然の事であると思

支那婦人(佐賀)人の識に聞きて、支那の婦人は總て日本婦人より頭腦が

日本の子供の教育の短所(佐賀)新(一)子供を育てるに暇を吐く事(二)子供を教養するに不便である(三)父母

無職と卒業生(大隈)「普通人に職を得られぬ理由なし役人たらんとするは大間違」

御琴流以妙桐桐根緒
他附属小間物印商
東京日本橋區
東野勤兵衛
電話本局一四三三
本局一七三四

人造象牙
セルロイド
義太夫 常盤津
製造元 天野喜三郎
特約 手販賣 日本橋區區會下目
一余 木屋 岡野勤兵衛

祝鶴石 天野喜三郎
カ小柳
善良ナル品ハ顧客ヲ吸集スル利劍ナリ小店ハ常ニ此武器ヲ以テ商戰
場ニ立チ同種ノ粗惡品ヲ驅逐シ爲ニ顧客ノ注文ハ何時モ間斷ナシ

スミント磨香ノ匂ヒ入ノ佳品ニシテ價格低廉
ゴールトムスク石鹼
日本橋區區會下目
清見商店
(電話浪花三五四二)



東京日本橋區山町堂丁目
合名 丸三糸紐商會
電話 漢字三三三三
(振替貯金三三三三三三)

大勉強廣告
羽織紐類 帶締類
前掛計 紐類
眞田類 毛糸類
毛糸類 肩掛類
男系類 肩掛類
三味線類 縫糸類
月琴類 縫糸類
糸編銀貨袋類
絲物問屋

富士山
粉白たつた
東京店今盛華仁

「ひび」の研究
一、(一) 猪鬃の形 猪鬃も一種の流行で、其時
代々々によつて其風趣を異にして居る、我
國竟永年間は猪鬃、天神鬃、備中鬃、
釣鬃、しやうが鬃、奴鬃等流行してあつた
がそれは次第に消滅して丁ひ、明治初年
には猪鬃といつて一階上下の官軍共此上
も無く有難かつたものだったが、其さへ今
は其鬃を斷つて、今日では口鬃の先を細く上
の方に捻り上げた獨逸式が流行して居る。
現に今日歐米各國に流行して居る鬃鬃を二
一調べて見ると、千種萬態であるけれど、
大體の上から(一)カイヤル鬃(二)アドミ
ル形(三)英國式(四)西班牙形(五)ダブ
ル形(六)滿洲(七)ポインター形の七種に分
つて居るといふ事だ。次に以上七種の
鬃形に就て簡単に説明して見よう。

二、(一)カイヤル鬃 是れは一名を肩
形といつて、獨逸現皇帝ウキヘル
ム二世が其本家本元である、精し
く説明しなくとも世人が熟知する
所であらうから略す。
(二)アドミル鬃 これは英國
海軍將官連中に流行したもので
口鬃と類鬃とを愛して只鬃の端の
みを綺麗に剃り落したものである
(三)英國式 英國紳士の間に流
行したから斯く名付た相である。
口鬃の端を常に刈り長く伸ばさぬ傾向であ
る。
(四)西班牙形 一名丸形といふ由である
が、元と西班牙紳士の間に流行したの
斯く名付たとの事、これは其下は勿論類
から類へかけて餘り長からぬ範圍に伸し、
之れを丸形に刈り込んだものである。
(五)ダブル形 これは鬃の端を高く
剃り上げて、唯鼻下と鬃の端のみを残して
恰もWの字形と仰て居る所から、此名相が
起つたのである。
(六)ポインター形 これは鼻下は勿論
肩から鬃の邊へかけて伸ばし且つ全體が
倒れた三角の形をなして、其先端が
尖るやうに仕組む、恰も口を狭くやうな観
をなしたものである。然れば又サントウナ
ツチといふ名もある相である。
(七)滿洲 此れ亦獨逸皇帝ハインリッ

蝶花紋名俗風路姫



と股下の創められたもので、同國海軍人
が好んで選ぶ鬃形であるとの事、原名はフ
ォールバントといふので鼻下は勿論鬃の
鬃とも其鬃自由に伸したものであることは
直ちに判る。
三、鬃の目的 鬃の發生する目的を
生理上から云つたら、種々八種ある事がある
だらうけれど要するに唇の上部或は咽喉
部の前面に有つて其鬃となりて、人身保
護用なることは明かであるが、今之れを普
通目的から云へば裝飾用と威信保持との
二種に分たらない。是れは多くの學者の一
致する所だ。英國の動物學家デームス、
ワット氏の如きは鬃の理由十八ヶ條を擧
げて其目的の威信保持にあることを論じた
相だ。

支那の「鬃石」と云ふ書に「鬃は亦也空
の美をなすものなり」と云て居る。我國に
は名刺と云ふに、婦人名刺は形が曲尺で市
一寸長二寸が適當である、文字は其は漢
字名は假名を以てするのによい、名を漢字
で書いて置くに往々男子と見紛ふことがあ
るから、一見女子であると直に判らせるに
は假名の方がよいそれに假名の方が優しく
見えるので自然に作法に叶ふ様になる、次
に金線、模様などのコトへ餘計な飾りあ
るものは先方に對して無禮である、姓名の
肩に職名を入れるとか、左の端に小さく宿
所を認めるなどは差支ない。
貴人に名刺を出す時は名刺を懐中に用
意して恭しく進み、貴人より少し離れた所
で一體をして、三歩進んで名刺を叩き渡
し、三歩退いて一體して舊位置に復するの
である。

婦人の名刺 中島 義式氏述
交際が盛になるに連れ、婦人でも男子と同
様の名刺を使用する様になつたが扱て名刺
は何う云ふ風に持たへるのが禮であるか
至つては、餘り研究する人もない様である
只名刺屋の思考に任せて種々雑多な物が流
行する、形の大いのや小さいの名刺を漢字
で書くのあれば假名で書くのもあり、金
線もあれば仰山らしく表に模様のあるもの
もある、此等は各自の好み、に従つて造る
のであらうが一舉一動禮儀正しき人が作
法に叶つた名刺を用ゐたらば一冊其人柄が
高尚になり、他からは床しと思はれるであ
らう、さらば作法に叶つた名刺とは如何な
るべきか、古くは須藤を一種の裝飾用として
尊重したことは諸書に散見して居る。(三)

女優の接吻論 英國の女優ケン
ター夫人は話上手だ、或日リス市でキ
ッス論をして曰くひよつとした機會と思は
ずするキッスには罪が無いが金を拂する
のは馬鹿の骨頂姉や妹には普通であるが、
細君には義務である體に於けるは義務で
未亡人に對しては敬愛であらう、但し若い
後家さんは此限にあらず、一日三人の少
女にキッスするのは言はず様なき發達だが
女房のお袋にややくするのには厭身のと
も云ひましよう、と

求婚廣告の失敗 英國ペールに
於ける一紳夫は求婚の廣告をしたが其應
答者が三名あつた、そこで之れと會見する
と並に計らなや皆自分の娘等であつた

最新劑 美髮毛
ちじれ毛直し高砂
赤毛白髮染高砂
如何なるちじれ毛赤毛白毛染
一劑にして必ず美人となる
警視廳認可(液體)

ハラス
東京 岩本善之助

專賣 新發明 江戶川 雜記 習字 作文帳 狀紙 帳簿 帳簿 帳簿

店賣販特
同區馬場町三丁目
同區山崎町
同區通町
同區橋本町
同區山崎町
同區馬場町三丁目

製造本舖 山崎屋油店
東京上野廣小路
日本橋區橋本町二丁目
同區通町
同區山崎町
同區馬場町三丁目



松美 松美 松美
香 油
ひん付
松美の香
松美の油

價定
大樽 十五圓
中樽 十圓
小樽 五圓

本銀洋白鋼簪
指環根掛類
髮飾附屬品
屋問
東京日本橋若松町四番地
村上伊太郎



紳士貴婦人
ドンラグ
香油
價定三元
銀拾元發
町物戸瀬區橋本日
堂洋大岡中

贈物の心得
中島義夫

▲奈良朝及桓武の朝の贈物は、大府貴族を以て、自邸に備へられたるものなり。一ツツツ味つて見て、美味しと、あの人に上げ、同じ様に味はせたいと、直に美しい箱に入れて花などを添へ、和歌をもつけて贈る。持たせて贈つたもので、一寸し花物でも、斯様な調子で贈る人が真心から贈れば受け、人も亦真心を受け、お互に交誼を温めて居た、當時清少納言の書物を見ても、人には會はずとも、其人の贈物を見れば、人柄がわかる、など書いてある、誠に床しい思ふが、然るに此頃世間の贈物を見るに、此頃は九つきり反對で、菓子屋の菓子を買ふに、背の高さが違つて、御念入りにも二枚底に成つてゐる、外からは大層深い機に、見ても内容はゴツツリ、見掛倒し、随分苦いではなかつたか、曾に菓子箱のみに限らず、纏ひの物が皆な此調子である、加之に又先方に贈ると云ふ其精神は何うかと云ふに、此間あつてから何を頂いた、返禮しなれば、借がある、今之を贈つて置いたら後日何うの野心で贈る者か、ある事業を爲るには、コンミッションの先驅となり、贈物と云ふ高尚な油で機械が動く、まあ斯う云ふた様な世の中、物を貰つて迷な思ひがする程、虚禮に流れてゐる、實に呆れ返つた話ではあるが、さうして贈る人も受ける人も、敢て此等を怪みもしないで、互に虚禮の交換をしてゐる姿、昔の方が餘つ程雅て居て、而も虚禮にはならなかつた。

先して改良するの必要があらう。先きに吉岡共産論上の贈物は日本でも金で贈るに似た方が便利であるまいか、火車や水害などの罹災者には不自由を感ずる様なものを贈るは勿論の事、病氣見舞などには、注意すべき事で、最も主観の氣轉の利かせ所、兎に角贈物は虚禮にならぬ様に自分の真心から出たものを贈ると云ふ心得で、習慣と經濟の許す限り、於て虚禮に屬することは漸々廢めにして眞實の贈物をする様にしたいと思ひます。

變れば變るもの哉
聞かぬ今の女學生間に、一度男學生に紹介したものは市利から、一度男學生に紹介し、買ふや、初めに先其家を訪問する事、屢

たる高價のもの用られたるより漸々女學生等に及ぼし此項に至るまである。女學生より下に至る迄の用をなせるに、目下流行連れの氣味合となるが、近來女學生間に用ゐらるゝものは、見れば之は多く、今迄の様に餘りあらはに燃元に置く事なく、殆んど上着にて隠し得る位になし、時々チヤリと見ゆる位なるが、其中には男子の半像などを用ゐる者、胸から手時に朋友など、一粒のステートメントは此處にあるものと、誇りに顔を燃を開き見せつけるものなどありと云ふ。



女學生の禁止
數年前より貴婦人間に和服用禁止の白金、金銀、寶石等あらゆる貴金屬、寶石など、鑲め

一庵庵海示匠撰
夜に入りて人の込合ふ神樂哉、鶴ヶ谷小島舎、特着や群がる鶏の中の、鶴ヶ谷二徳、豐作を祝ふ小村や里神樂、日本橋築山、降物のたゞまるは、や厚水、下總、醉、眠はしき音に聞へり、神樂、上毛、金、雪、面取れば皆知り、折る里神樂、鶴ヶ谷小島舎、落葉など焚て更せし神樂哉、借、狂、特着や人になるは、若し神樂、下總、醉、豊なる世夜重ねて、里神樂、鶴ヶ谷二徳、北風と鐵夜重ねて、厚水、上毛、翁、特着や人の苦の聞き初め、日本橋、古池に月影や、里神樂、山形、千、大まかに木の葉を焚て、里神樂、山形、千、氷の夜も知らず、鏡の水の音、山形、千、山越して見に行連や、里神樂、日本橋、特着や、後ろから見る、山形、千、歳然、月

十二印
今拾し化粧の水や薄水、神田、期樂坊、人聲の野山にあまる神樂哉、日本橋、特着や、勇ましう振る神樂、鶴ヶ谷小島舎、水らせて、齒磨へつし、豆神樂、下總、特着や、後ろに乳母の得意顔、下總、特着や、深い鳥の聲、かねし神樂哉、本所、竹、特着の、日からわたりし言葉哉、田、吹、月、人、中野、村、大、寺、風、澤、倉、翁

我日本の國の曠
宵月や、薄水、光る涼、骨々亭、果、然、小夜更て猶賑はし、や里神樂、神代の豊を見せる神樂哉、鶴ヶ谷、特着や、そも、此里の花紅葉、判者、羽、海

初鶯 數人 霞
各三句宛
(十二月十五日、一月一日掲載)

香料
永廣堂
支店
電話 浪花四〇〇
東京市日本橋區通旅籠町

石香 鳥 島 駒
本店
大阪市南區安堂寺町一丁目
電話 東九七八

川玉
代理店
山柳大 中長玉 武田田 藤
下和 柳置井 中 田 田
田 藤 小支 富金 龍定 王
藤 五 兵 店 八三 七 堂
三 郎 衛 店 師 三 堂

毒鉛 麩
芳香馥郁
キンダおるる
本舖 東京 淺井本店


洗濯髮洗外に使ひ道ひろし

●時計クサリ一式●
●指輪磁石類●
●各種●
●伊藤大太郎●




右種實ニ旨トシ薄利勉強可致候
東京日本橋區道頓町四番地
伊藤大太郎

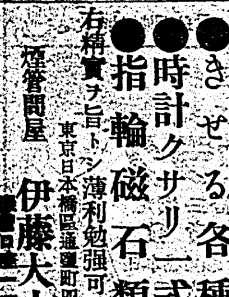
●實用新案●
●前がみ立入毛●
●井にはげかくし●
●本舖 錦屋栗野●
●京橋區四馬路一四四番地●



●清心丹●
●本舖 錦屋栗野●
●京橋區四馬路一四四番地●



●時計クサリ一式●
●指輪磁石類●
●各種●
●伊藤大太郎●



右種實ニ旨トシ薄利勉強可致候
東京日本橋區道頓町四番地
伊藤大太郎

●登録商標●
●艾屋金●
●針問屋●
●東京小橋町三丁目●
●九世 富士治左衛門●



本針石輪は皮肉に有効なる原料を用ひ特種
の製法なれば品質良好にして縫物に
香を有し能身軀を潤ひ實に艶美の肌へな
る

●小判石●
●九世 富士治左衛門●
●東京小橋町三丁目●
●九世 富士治左衛門●



本針石輪は皮肉に有効なる原料を用ひ特種
の製法なれば品質良好にして縫物に
香を有し能身軀を潤ひ實に艶美の肌へな
る

●壽美●
●贈禮●
●伊藤大太郎●



●壽美●
●贈禮●
●伊藤大太郎●



THE BEST MADE
SUMIRE
VIOLET PASTE
製法トフルイロワ
入器子種白乳粉
入器子種白乳粉

すみれ白粉は益々愛顧諸君の賞賛を博し時勢の進歩に伴ひ日新改良の方
針を採り弊店獨特の化學的炭水素の新成製法と之れに歐米に於て専ら流
行せる最新香料を加へて配製しあれば白粉の特性として遠く南洋の所な
く顔膚を艶美ならしめ天然の麗質を若手ならず若くは高麗なる芳香は
細密として長時間保続するの性あるが故に宴會祝儀等各種の場面に適み
て衛生上有効の逸品なり

●贈禮●
●伊藤大太郎●

●直正無毒●
●白粉●
●東京小橋町三丁目●
●九世 富士治左衛門●



本品は我回國より輸入せる最新最良の原
料に貴重なる芳香を附加製せる他に比類
なき白粉にて先祖傳來的の腐敗なる品に
らず一度御試用の榮を賜らんとす

●高等香油●
●紳士貴婦人用●
●高橋初太郎●
●東京日本橋區本町二丁目●
●電話四一四三番●



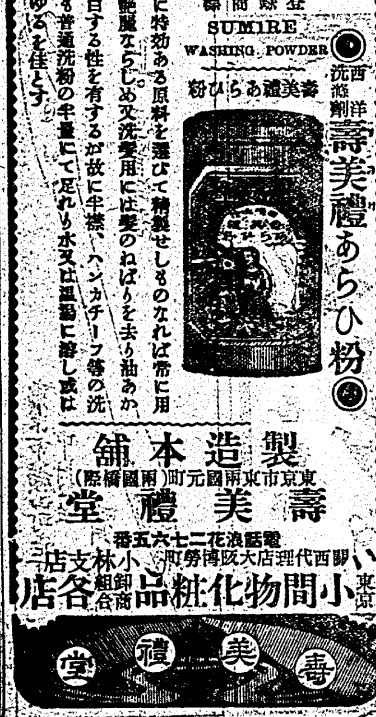
元賣發
高橋初太郎
東京日本橋區本町二丁目
電話四一四三番

●東京星野の人造麝香●
●星野與兵衛●
●東京日本橋區本町二丁目●
●電話四一四三番●



近來種々の魚目混珠あり注意の上御求められ
て

●壽美●
●贈禮●
●伊藤大太郎●



THE BEST MADE
SUMIRE
WASHING POWDER
粉ひらあ禮美壽

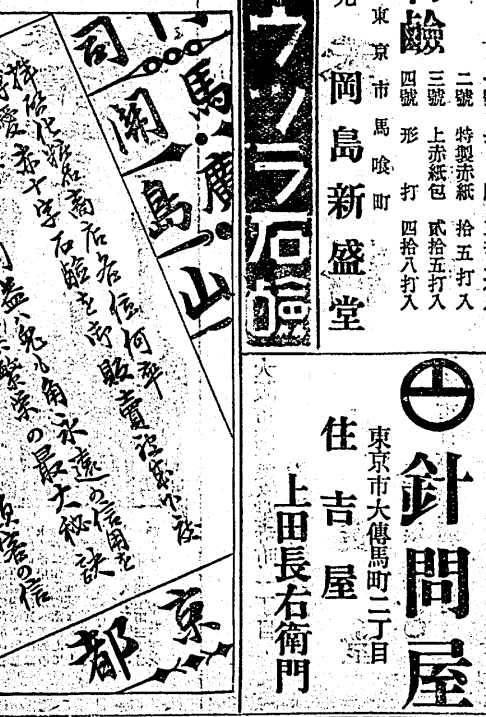
西洋製洗滌劑壽美禮あらひ粉
●贈禮●
●伊藤大太郎●

●花之屋●
●贈禮●
●伊藤大太郎●



本品は時世の要求に依り生れし紳士貴
婦人社会に最も愛用せられつゝ高
身なる芳香を有する故に一度愛用すれば
身軀は勿論衣類ハ「リナ」に至る迄は
一週間迄を保つ類似なき一大獨有の佳品
定價小形大形
取次店所はあり發賣元東京日本橋區本町二丁目大町金五

●針問屋●
●東京大傳馬町二丁目●
●住吉屋●
●上田長右衛門●



一號 長 册 五拾二本入
二號 特製赤紙 拾五打入
三號 上赤紙包 貳拾五打入
四號 形 打 四拾八打入

箱受個數牌賞會覽博各



御賣原價 一人分五錢 二人分十錢 三人分十五錢 四人分二十錢 五人分二十五錢 六人分三十錢 七人分三十五錢 八人分四十錢 九人分四十五錢 十人分五十錢

東京勸業博覽會に於て一等賞牌を受領し

東宮殿下より御買上の榮を賜はる

虎印石鹼

壹號 麝香入香水代用
貳號 芳香入
東京本所 芳誠舎

この富貴中の果物は、佛國西産最良の「レモン」です。この瓶は、其の「レモン」から製した「レモン」化粧水です。「レモン」は衛生上總ての微菌を殺し、又化粧用として非常の特効ある事は、朝日、讀賣、やまと、日々其他全國の各新聞紙及び皮膚科専門諸博士の最近學說として發表した處です。學理と實驗とを重んずる貴婦人紳士は、必ず此の「レモン」化粧水を使用して居られませう。若し萬一にも御存じなき方は一度試みて最近化粧水の進歩を認められん事を希望します。

定價 (大瓶 拾五錢 二瓶 打込) (小瓶 拾五錢 二瓶 打込)



堂王花中田 目丁三町喰馬區橋本日 元賣發東關
堂久東田原 町吉住區阪大 元賣發西關

Advertisement for 'Kamerya Wash' (カメリヤ洗) featuring a woman washing her face. Text includes '高料美玉本舖' and '三橋免喜太郎'.

Advertisement for 'Beauty White Powder' (美王白粉) featuring a woman in a large hat. Text includes '無完全美王白粉' and '高料美玉本舖'.

Advertisement for 'Beauty White Powder' (美王白粉) featuring a woman's portrait. Text includes '高料美洗料' and '美王白粉本舖'.

Advertisement for 'Kamerya Wash' (カメリヤ洗) featuring a woman's face. Text includes '最新流行開花香油' and '岡崎屋市太郎'.

Advertisement for 'Beauty White Powder' (美王白粉) featuring a woman's face. Text includes '高料美玉本舖' and '三橋免喜太郎'.

Advertisement for 'Beauty White Powder' (美王白粉) featuring a woman's face. Text includes '高料美玉本舖' and '三橋免喜太郎'.



報商品粧化 物間小京東

圖真之粉白花の新

家庭の花粧室と
新都の花白粉は離るべからざる友



特色
 △瓶口廣く使用し易く、又共口瓶なれば水滅の乾く事なし
 △何程濃く着ても衛生上無害にして第一擦るの汚る事なし
 △香料の如きは、スミレ、バラ其他高價の香を澤山入てある故香水の必用を感する事なし
 △裝飾に至ては、外函、瓶貯、ゴム蓋等總て優美高尚なれば御進物等には最も適宜なり

本舗
 販賣店 東京小間物化粧品同業組合
 東京神田橋本町一丁目
 大阪府藤田野屋橋筋北へ

松井 號

錢拾四金個壹瓶大
 錢五拾貳金個壹瓶小

新年用繪葉書賣出申候
 東京市日本橋二丁目
松聲堂
 電話三三三三

園遊社
 御座敷餘興演藝者園遊會餘興者各種紹介所
 京橋區木挽町十丁目九番地
 電話長新橋千五百七十番

地會寄目于式町出橋區橋本日京東
 番〇一八五一座口發振

特許代理業者
稻木繁太郎
 東京市橋本町九丁目
 電話新橋二千五百七十番

高身美
タフト洗粉
 堂美成

明年初刷の
 廣告締切期日は目前に迫れり
 此機を逸せず
 盛粧の紙上に盛粧を凝して
 廣告の効果を
 收むべきことを勸告致し升

同業者者諸君に謹告す
 從來の應じたる
石鹼は
 各化粧品問屋
 各化粧品問屋
 各化粧品問屋
 各化粧品問屋

東京市日本橋區本町三丁目
河田政治
 電話花浪七十四番
 番一一二座口發振

投票辭退廣告
 今般橫濱貿易新報に於て石鹼の投票募
 集相成居候處弊組合員は組合の例規に
 より此種の御投票は總て辭退仕候間此
 段謹告候也

明治四十一年十二月一日
 東京小間物化粧品
卸商同業組合

特許商標
 領受牌金署名
麝香入無水石鹼
 式號



井東本
 善京鋪油の

神戸 鳴行社
 マイン歯磨堂
 代理店 小林富次郎

高評石鹼
 當商報の廣告を見て廣告主に御
 照會相成候節は乍御手數書面中
 (東京小間物化粧品商報紙上)
 て御覽に相成候旨必ず御附記被
 成下度願上候

カメリヤ洗粉

カメリヤ洗粉は完全な
 る高等美身料としし品
 質純良なるが故に愛用
 者も亦限る盛なり

元膏發 小川林富次郎

製造元
 東京市神田區
 豐島町十七番
 田中金三郎
 振替口座番八八八番



新案特許衛生的改良かもじ
 丸田島田細根中巻代用

本品の特長

- 一、根元コロツプを装束せるにより舊式の軟らか
 の、如く硬からず膚さばり
- 二、皮膚を摩擦する事少き故に禿頭の憂なし
- 三、痛頭、癢める婦人にも用いて爽快を感えしむ
- 四、二百度の熱蒸氣にて消毒しあれば毛髮の傳染病を媒介する憂なし



ライオン煉歯麻石

容器と定價
 發賣元
 代理店 小林富次郎

東京勸業博覽會に於て
 一等賞を受領す
 羽車石鹼 化粧衛生經濟ヲ兼備ス
 東京特許商標會

千代田香油ハ純粹ノ精油ヲ精製セシモノニシテ毛髮ノ
 發育ヲ助ケ脱毛ノ憂ヲ除ク正ナシニ殊ニ其高難ノ
 芳香水ノ兼用ヲナシ毛髮ノ惡臭、フケ等ヲ防グノ
 特効アルガ故ニ愛用セラルレバ漆ノ如キ美シキ毛髮ト
 ナル事疑ナシ
 特製 七十錢 大瓶 三十五錢 中瓶 二十五錢 小瓶 十七錢
 東京日本橋區馬場町四丁目
 千代田白粉本舖 山岸三之助
 電話 三三三三番

特約販賣店

東京神田區橋本町三ノ四	日本橋區馬場町三丁目
勝本治助	阿部
日本橋區所廿二番地	同 福町四丁目
山三商店	同 島村商店
同 一橋山一丁目	同 飛川商店
安井治太郎	同 江川小間物店
同 馬場町三丁目	同 横山町二丁目
万新商店	同 森本支店
同 若松町	
松葉屋紋太郎	
同 横山町一丁目	
天野源七	

極々安物、出來升



此際購讀料御拂込を願ひます

御拂込の諸君には大福引を呈す

本報は創立以來... 御拂込の諸君には大福引を呈す

乳白レイト... 期限延期... 乳白レイト

福引景品... 勸業債券二十圓券一枚宛三口... 箱車 二十五口

クリーム石鹸... 英國ボツソ... 輸入元... 竹間品

地球印白粉... 一商品切手... 一ハナワ香水... 一福原衛生煉炭

一トヲ印齒磨... 一寶香角鏡... 一寶香角鏡... 一寶香角鏡

購讀料領收... 〇同日... 〇同日... 〇同日

新年福袋 初荷大景品

高貴學 白粉料

歳時流るゝが如く今年も餘す所なく二句となりまし、我大自粉も各位が深き御高に上りまして逐日販路擴大の域に進み茲に目出度き新春を迎へんとするに至りました、就きまして弊店は来る可き新春を最も新にして興味深き七福神に因る初荷特賞品を案出し、以て各位が平素の厚き御希遇に酬いつらんが爲めに年玉として優美なる目出度き福袋を進呈致します、どんな幸福が得られませうか、實に面白い御運だめしであります

新年劈頭の大快舉

明治四十二年度に於ける大發展の魁!!

福袋附初荷の梱数は何程でせう?

大學白粉 五百梱

煉製大瓶 (1500)	壹百梱
同小瓶 (750)	參百五十梱
水白粉 (計500)	五十梱

右の如く今回の發賣梱数は全國を通じて僅々五百梱と云ふ少数でありますから此際大至急買切とならない中に御申込を願ひます尤も御注文は可成從來の取引店を経て御申込下さい

進呈する福袋はドンナ袋でせうか?

大學白粉 色鹽瀬縫取模様でニッケル金具付當世流行のオペラバックでありまして體裁は頗るハイカラなもので與様令嬢方の新年晴衣の御携帶用の福袋はとして極めて品の良いものであります

此美しい福袋の中は何が入つて居るでせう?

此の福袋の中は七福神の美事な繪葉書が一枚宛入れてあります此繪葉書は梱に入れる前に特約店諸氏の立會の上外から見透かない厚い紙袋に入れて上から嚴重に封がしてありますから其公平無私な事は申す迄もありません

夫れで惠比須が出るか大黒天が當るか乃至布袋か毘沙門天か壽老人福祿壽辨財天か夫々に賞品が變つて居りますから實に楽しみな福袋であります

美しい福袋
の中にある
七福神の繪
葉書にはド
ンナ賞品が
當るのでし
よう?

一 辨財天にはドンナ福が當るでせう?	福業債券 (額面貳拾圓) 二口
一 大黒天の槌とドラが優るでせう?	貯蓄債券一枚宛 (額面五圓) 十口
一 福祿壽はドンナ幸運が得られますか?	羽二重首飾袋 (價格壹圓五拾錢) 百口
一 毘沙門天が當つたら何でせう?	郵便葉書 參拾枚宛 三百三十口
一 布袋和尚のはドンナに楽しみでせう?	メリヤス上下一組宛 (價格參圓) 二十口
一 壽老人はドンナに喜ばしいでせう?	男持下着 (入一箇宛 價格貳圓) 五十口
一 惠美須の賞品はドンナに良いでせう?	貯蓄債券一枚宛 (額面拾圓) 五十口
合計	五百口

以上は美麗な袋の外に夫れく福が當るのですからお楽しみは入深い譯であります

初荷特賣の規定

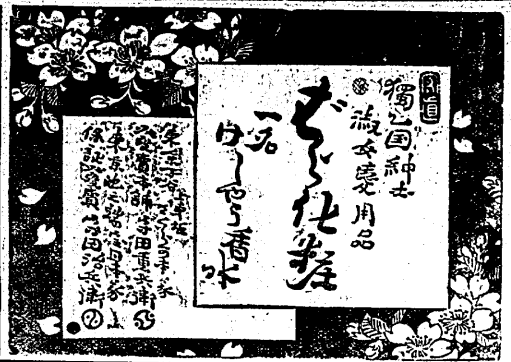
特賣の期は明治四十二年十月廿日より同四十二年一月五日まで

景品引換の期限は明治四十二年一月六日より同二月末日まで

景品の引換は可成取引先の手を離さないで本舗大阪東區高橋橋五丁目矢野芳香園へ直接送料十錢を添へ申込下さい

發賣本舗 東京大阪 矢野芳香園





獨之國用也
流本流用也
くさくさ
りりりり

不景氣を以て開かれたる戊申の歳は
不景氣を以て閉ぢられたる戊申の歳は
不景氣を以て閉ぢられたる戊申の歳は

善き年と代るべし、代りて汝の罪を償ふに
足るべき善き年を迎へしむべく吾人に盡す
べきなり。

裂地革類
特別製造
袋物問屋

紙幣入類
銀貨入類
煙草入類
千代田袋類
御守巾着類
金具付帶類
流行品各種

謹啓市區改正に付改築中横山町三丁目に於
て營業致居候處今般新築落成に付舊住所
に移轉營業仕候間此段謹告仕候

海外通
吉田公重
組合囑託海外視
察員たる吉田公重

其の他袋物一式
右各種大勉強仕候間多少
共御用命願上候

所謂三惡稅
所謂三惡稅の改廢を云々するもの多けれ
ども、三惡稅の利害は今更の論にあらず、荷

日本橋區馬喰町三丁目六番地
田中花王堂
電話波花二四三番

日米協約
日米兩國間に協約せられたる事項が、果
して將來に如何なる利害を有するかの未了

中庄 杉谷庄兵衛
電話波花二四三番

謹啓市區改正に付改築中横山町三丁目に於
て營業致居候處今般新築落成に付舊住所
に移轉營業仕候間此段謹告仕候

海外通
吉田公重
組合囑託海外視
察員たる吉田公重

日米協約
日米兩國間に協約せられたる事項が、果
して將來に如何なる利害を有するかの未了

謹啓各位益々御盛榮奉慶賀候弊社製造ノ敷島
ムスグ石鹼ハ深厚ナル各位ノ御愛顧ヲ蒙リ販
額日ニ月ニ多大ノ發展ヲ致シ候儀ハ眞ニ感謝
ニ辭ナク此ニ深ク御厚禮申上候今同祥例ニヨ

發賣梱數及景品添附方法
大形 二十四打入 參百梱
大形壹梱ニ付郵便葉書九拾六枚ノ景品
但シ半打包ニ壹枚ツ、封入シ別ニ四

景品初付之廣告
大形 二十四打入 參百梱
大形壹梱ニ付郵便葉書九拾六枚ノ景品
但シ半打包ニ壹枚ツ、封入シ別ニ四

製造元 東京市 相馬帝國社
東京代理店 近藤兵衛
中央代理店 名古屋 藤太兵衛
關西代理店 大阪市 仁壽堂本店

逸可不機好

東光園の大壯舉

今般賣出したる大景品附白ばら齒磨(筒入)は多大の好評を以て迎へられ各地代理店に於ける

景品 甲種 壹柄に一枚宛添付(八百柄)

右之通り候也

空籤なし景品抽籤會は 明治四十二年三月廿一日(日曜日)本館に於て

景品引換 四十二年四月一日より五月三十一日まで

景品引換

東京東光園

東京東光園



地番六十二町住福區川深 郎 太正本政 屋間鯨石



御座候之れを以て見ても今日如何に...

五、當シヤトルの如きも市街の端れに到る...

七、以上の次第なれば米國の如きも此の太...

九、今後時々折を見て此の地の風俗等なし...

菊世界石鮫景品付 初荷之御披露

發賣本館 堀井本店... 發賣本館... 堀井本店... 發賣本館... 堀井本店... 發賣本館... 堀井本店...

かほやまきよりほか

小判石鹸

製 室 質 三 町 本 京 東
七 五 二 一 四 三 一 一 特 局 本 新 電

小判石鹸は皮膚に有効なる原料を用ひ特種の方法で品質良好にして洗滌の芳香を有し能く身を清く麗に艶美の肌へな



東 京 日 本 橋 區 橋 本 町 三 丁 目 製 三 信 田 山

●きぜる各種
●時計クサリ一式
●指輪磁石類
●右精質ナイロン薄利他強可致係
●東京日本橋區通町四番地
●伊藤大太郎
●電話二二六六

●評判記●

●時計クサリ一式 是れ象印商標の本舖たる安藤井商會が日新改善の主義方針より技師をして夙に研究試験を重ねしめたる結果従来の齒輪よりも進みたる精良品を製造したるものにして斯界の現狀に鑑み將來を推察して輸入防遏の目的を達すべき趣旨にて漸く理想的製品を得たる折しも三越呉服店に於て特製品を求められたるを動機として玆にエレハントと命名して發賣するに至りたるものなり云々同會が斯界に對する誠意と熱心とは此の如き精良品を提出し近々其理想を現出するに至らんこと獨り同會の爲めに慶すべきのみならずやがて斯界の慶福なりと謂はざるべからず。

●洗粉 是れ成美堂より新製發賣せられたる純良品にして洗粉混練時代たる今日に於て取致發賣するに至りしを見ても同品が斯界に對する意氣と確信との存する所を察知するに難からざるべし即ち從來の長を取り短を捨て粉を究めて雜を去り完全なる美身料として優に頭角を現はしその選を異にせるものあるが故に需要者に歡迎せらるべきを疑はざればなり同品の前途多幸多福なりと謂ふべし。

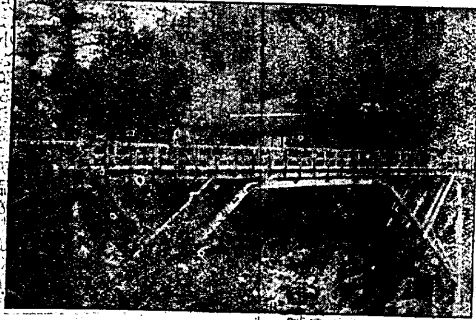
●新製コロップ張髪 是れ髪に對する害ある點を改良し衛生的品として婦人界に歡迎せらるる新製品にして根にコロップを貼り付け適當の彈力を與へたるを以て直接頭部の毛を一切完全に消滅しめたる外髪は毛は一切完全に消滅したれば傳染病の媒介物たる虞もなく毛髮保護上にも多大の効果ある新製品なりといふ其發展好評を博すべきは蓋し疑ひなき所なるべきなり。

●伊豆新島の椿 是れ伊豆新島の特産たる椿の實を精製したる物にして毛髮を美しく洗ひ頭部の地を清潔にして從來の洗粉に比し倍からざる特効を具有せるものにて今同品田眞堂製之が發賣元として大に擴充する由なるが皮膚毛髮に兼用せられ殊に産子の初週に用ひて比類なき適品なりと斯道の大家が證明せられたれば從來の洗粉に見るべからざる特長の存するは蓋し疑ひなき所なるべし衛生に意をなす今日に於ては最も時宜に應したる最良品なるべきか前途の發展を祝福するものなり。

●田中花王堂の發賣に於て用途の廣き何れに用ひても適當なるが中に化學道具攜帶用として最も優美にして高尙なる袋の内面は防水材料を施しあるが故に入浴の後濡れ手拭等を入るも少しもぬみ出ることなく便利にして經濟なる頭字を取るもペンケイとなりその堅牢耐久なる上よりいふも強きこと辨る如しとて斯くは命名したるならん形多様にして攜帶用として缺くべからざる新製品なれば定めし好評を博して紳士淑女の携帶品として流行界を風靡するに至るべきか。

●大西自牡丹が改定したる大賣出しとは大西自牡丹が改

鹽原風光



●鹽原風光 鹽原縣の鹽原地方の盛況を記したる以來數倍の盛況を來し小賣大商店として名譽伴ひたるに至りし感謝と敬意とを表明し紀念の爲めに本月一日より三十一日まで大賣出しを行ひ百圓以下各種の紀念品を添附する外格安品の特賣も行ひたる由り賣出し當日より盛況を極め居るが殊に其の景品方法たる玉取りと米國エチソン式玉取遊戯に似たる新式の公平にして興味ある方法なるとより更に評判高く引きも切らざる盛況なりとて賀すべきことなり。

●大學白粉の初荷 全學界香園にてはその大學白粉明年度初荷品附の發賣をなしたるが同品は實探的に七福神の目出度神に景品を添附し別欄廣告の如く

●神をめぐりに一定の景品あるものにて面白く目出度方法なれば唯に景品を得るの利益あるのみならず兼ねて縁起よき福引として好評を博すべきや疑なけん吾人は大學白粉の發展が此の如き方法に由りて更に擴げらるべきを信じて疑はざるなり。

●駝鳥ムスク石鹸の初荷 是れ五百圓限り本月二十日より一月三十日迄發賣せられたるが同品の發賣は既に定評ありムスク石鹸として顧客に愛用せられ日に販賣を増大したるときに於て此の初荷を舉行せらるるの日ならずして賣り切れとなるは蓋し疑ひなく景品また大に益する所あれば期日のあるに安心して賣り切れるなるの悔を盼すべきを得るべしといへり。

●此種ビューティー 是れ山崎帝國堂の發賣にして化粧水の原料をそのまゝ賣り出したるもの、由詳細は廣告にあれば就て見らるべく同品の好評を以て迎へらるべきは蓋し近きなるべきか。

●はら齒磨東北地方の盛況 東北國發賣のはら齒磨が東北地方に發展を畫したる以來好評を博し本年に於ける各地景品附は非常の好評にて山形縣下一圓に於ては自らはら齒磨紀念品附は既に買切れの盛況を見るに至りしといへば同品が同地方に於ける人氣に投合したる盛況は知るに難からざるべしといへり。

●初荷景品附案内 明年度初荷景品附の數多きより茲に概舉して顧客の便に供すべし。

●敷島ムスク石鹸 是れ一千圓を限り來十日より三十一日迄の注文品に對し多數の景品を添附し一月二日より發送する由。

●パスダ石鹸 是れ來る二十日迄の注文品に對し景品を添附して初荷となし一月二日迄發送する由。

●刺世界石鹸 是れ一千圓を限り來二十日より一月十五日迄の注文品に對し景品及特別景品白木屋泉服店の反物等を添附し一月二日より初荷として發送する由。

●アルボトス 是れ契約七週年紀念として二千圓を限り來十五日より二十五日迄の注文品に對し看板其他の景品を多數添附して初荷となす由。

駝鳥ムスク石鹸

初荷景品附發賣廣告

拜啓
非常なる御引立依り販賣意外に増大せし駝鳥ムスク石鹸の發賣例に依り左記の方法を以て初荷景品附發賣仕候間一日も早く御申込願上候品質香氣の義は販賣増大の比例を以て暗々裏に改善仕居候間自然需用諸君の大好評を得べくと確信仕候

一 大形 二十四打詰 壹百圓
一 小形 四十八打詰 壹百五十圓
一 詰合 大形十打 貳百五十圓
一 合計五百圓 フラフ等澤山挿入

一 壹圓に付郵便瑞書百枚づつ、添附

一 發賣期間 自四十二年一月三十日 四十日間 至四十二年二月三十日

一 價格及送金 代價は從前の通りにて御送金は銀行爲替又は振替貯金三三番を御利用願上候 御申込順によりて發送し運賃は一切御自辨に願上候

一 發送及運賃 明治四十二年二月十一日

發賣元 東京市日本橋區馬喰町三丁目 中外化粧 田中花王堂 品質易商

宮内省侍醫局 製藥所御試驗濟
優等香油 さら井油
精製香油 新はばき
發賣本舖 白井椿堂
東京市京橋區橋本町

プレスト洗粉
プレスト洗粉を使へば
まじりもももく
きれもももく
きれもももく
きれもももく

毛糸及製品



長壽活花三五番
藤森治平
東京日本橋區
福町四丁目十五番

登標美振水

葡萄原料高等化粧料
定價 大瓶 壹拾錢
小瓶 貳拾錢

新新ニテ奏効顯著ナル化粧水

此化粧水ハ一府十縣聯合共
進會ニ於テ受賞ノ光榮ヲ蒙リ
製造元 武藏玉川の陽 山根功成館
東京特約店 日本橋區區町大和屋小兵衛
横濱特約店 神奈川縣磯子區日安藤商店
取次販賣御希望ノ方ハ御照會ヲ乞フ

金星印のわさび

社會の要求に依り生たる
金星印のわさび
一度分 六錢
手廻り 漆器
上第一品
改良染料



東京橋町
小川潮華園

勅題詠進に就て

高崎御歌所長の談
新年御歌會始の勅題詠進に就て連年松
の御題の打撃ける所より何れ御歌にても
在りませうかの如く思ふものもあはれか
とも是は題者たる拙者の責任なり大御心
付度し奉るは恐縮の次第なれども全く社
の各階級を通じて何人にも詠み易きもの
詠進せしめんと御思召により此題をば御
採擇あらせ給ひしに非ずやと拜察し奉る
り拙者の持論は彼の支那に於ける詩經の如
く日本に於ける古今集の如く詩歌は詩吟
の情を發揮せしむるものなれば明治昭代
に於ける詠進の歌も往々に文學的技術を弄
する事を避けれしめんとするに在り現に此
秋田縣の蒙農にして石川理紀之助と云へ
るの二男 九歳名は過したるが同地方に赤
痢の流行せる際「我宿の垣根な
る」山の水は赤痢のために飲まれ
さうけり」と嘆みしを見て拙者は
覺えず其情流涙とは夫れ之を言ふ
かと感嘆したる事ありき此歌こそ
は眞れと云ふ

至尊の御近製

まごころをうたひあげた
ることのは一九びきけ
ばわすれざりけり
の御製の御心に適ひ奉りしに非ずやと心に
喜びつゝある次第なり希くば詠進者も此心
を體せんことを云ふ

贅澤主義

秋元興朝氏
贅澤が好 謂に奢るは知らぬが
私に贅澤論者であります。出来る範圍内
に於て贅澤をしたらば宜しからうと思ふ
無理に窮して節儉をする事は好ましく無
い。然し是は論で有つて、自分自身は左程
贅澤をして居ない。極端かは知らぬが、
天下の富を有つて、贅澤を行つて居るも
のの宜しき贅澤をしたらば可いと云ふのが
私の持論であります。
▲満ちぬ贅澤 趣味の低い贅澤は誠
清らなる下駄を 足十圓を二十圓も出し

て買たり、思ひもつかぬ物に二百金三百金
を費したりするは、随分馬鹿氣に居る、其
故は私に茶の湯の癖なものを好まない、只
茶は楽しんで居る間は必ずしも悪むる事は
無いが、何時迄も其美くしい處は續かず、
茶碗に贅を盡して見たく成り、夫れく道
具に身を要す様になる、やがて進んでは
友誼と競争の形に成つて来る、爾うなる
とに趣味の低いものに成つて面白くない
▲堅苦しい家庭 今の大きな家は、大
きくなる程家庭が法律的に成つて誠堅苦
しいで、此の法律的に成つた家庭は何と無
く情の無い家は不秩序に成り易く、段々
規則の無い家は不秩序に成り易く、段々
規則的に仕度と思つて居る。
▲故に禁酒もしない 私に酒を飲
まないが、禁酒と云ふ様な窮屈な型の中へ




人は何故に裝飾するか

坪井正五郎氏
▲裝飾は主客美 今日如き複雑なる
社會に於ては一物の研究にも皆異りたる各
方面より之を觀察する必要がある、即ち一
の裝飾に於ても然りで元來は單に裝飾とし
て用ひ來りたるものが今日では一種の記號
となりて實用に使用されるもの少くない此
點は人類研究の上に言語の研究と同じく大
切なるもので裝飾によりて其人類の性質特
質等の想像さるる事も少くない事であると
思ふ。來裝飾の意味には三種の別がある
其一は直接自分の目を眺めて楽しむもの
にして、自分の居室を飾るが如きは其例であ
る。第二は他人の目を借りて自分が楽しむ
もので衣服の如き他人が羨むを見て自分が満
足を感ずるが如き即ち之れである。又第三は
寧ろ外面に現はさず心中で獨り得意
とするもので羽織の裏の如き婦人
の着るの如き其例である。此れにせ
上裝飾は主客美と主客美が即ち裝
飾の基礎であると言つても差支はな
い。

副用に関した一例

裝飾
には自然の裝飾と人工の裝飾と二
種あつて自然の裝飾と云ふべきも
のは鳥類の翼、昆虫の甲及び羽の如
きものである。人工裝飾とは衣服食
物住居器具等にして衣服は單に雨露を凌
びかりでなく一種の裝飾として用ゐられて
居る食物も亦單に滋養の爲めのみならず膳
に並列するにも裝飾を要するのである。今
主人の裝飾につきて面白く思つたのは余
が昨年樺太島を巡視し該島に居住した露西
亞人の家は一部落に幾百として集合する
も其の形状は離別し難く層相似た木造の家
屋であるが併し其窓及入口は各戸各々異
れる裝飾を施して各彫刻にしても其彫
刻が同形のものは一としてなかつた其形が
よし同じでも其の色彩が違ふと云ふ風に幾
多の家屋の裝飾は一として同じものはな
かつた。畢竟するに此彫刻は元來裝飾とし
て付けたもので有つたが今日では日本で用
ゐる表札の如き用を務むることとなつて家
の目録として用ゐられて居る。



頭飾用リボン

東京リボン製織株式會社製品
舶來品ニ優ル

新柄發賣

東京市日本橋區新和泉町
特約發賣店 高橋春吉商店
長電活花 二七三七

辨慶代表各種

見本御入(三號九拾錢、四號拾八錢)を要す郵券
用の方は(三號三拾錢、四號四拾八錢)代用不可
此辨慶袋の内部は防水料が引いてあるからイタラ濡れ手拭や石鹼類袋な
んとを入れても水氣がシミ出さないソリテ體裁もよし審中でも手の先
が冷ないで本當に宜う御座います

東京市日本橋區馬喰町三丁目
中外 發賣元 田中花王堂
品買 橋本 橋本
品買 橋本 橋本
特約發賣店 四三三番
橋本 橋本 橋本 橋本



ライマス

東京 錢井書店

氷に浮かすに致す失流の慮

針問屋

東京市大馬場町二丁目
住吉屋
上田長右衛門



千歳元結本舖
三河屋勇三郎
電話二二〇番

額髪に就いて

額水清方借稿
昔は日本でも支那でも大膽であつたからうか知らぬが殊に支那美人と來たら額を剃上げてとか生髪を抜いたり焼いたりして廣くした事もあるが日本でも元祿時代に於いて漸く狭くつて明治になつて永洗の鬚などを見るに非常に狭まつてゐるが分るる廣いより狭くなりつゝあるのが分るる近頃は髪を額につけて来て、廣くするに似つかうか髪とか云ふものが大きかつたとして額を取つて来た、所が段々右の次第で額の廣いより狭いのを貴方やうになつて来て富士額といふのが珍重されるそれへも近頃は髪を剃つて見ると、髪は大抵後から見て見ると、多いやうだ、髪が薄くは立派な髪を見るか本郷になるともう鏡で見る前の方は、かゝり後から見ると髪が少いとかやアコが出てゐるとかといふ者は此髪も、髪が毛の多いものでも此にする必要はあるまい、矢張り桃割れか大輪の銀香返しがいやうである。

銀香返しにして昔は非常に前髪を取るに狭くして引詰めたものが十年前あたりは引詰めたのが漸々に前に立てて來た一葉女史の宮儀を見たと分る、それが此頃の前髪を廣く取つて段々と底的となつて來た此の額を狭くするといふのは習慣上昔々が見るに心持が可い人其人の髪や顔形によつて結つた方が可い流行と云つて凡てが眞似る必要もあるまい、寫眞を通じて見た事だが三萬圓の高級のある赤坂の高級は現代の好形形であらう大抵と京都と東京とを取交したやうな髪型ではないかと思ふ、金子子爵家は合夫人も合嬢も日本髪で合夫人の髪が非常に張つてゐるがあの結方も貴夫人には堪へなく似付く形である、合嬢は島田節である、徒に西洋かみをして西洋人に嘲笑を招くよりも特有の日本髪の方が西洋人もこれを喜ぶのである。

「ひげ」の研究

歐米諸國の方を述べるとなると大分長くなるから唯我國に於ける鬚の變遷に述べ見やう、切て我國に於ける鬚の變遷を述べるに當つて先づ之を三期に分けて説くが便利だ、(一)神代 西洋諸國に於ける鬚が如く、我國に於ける鬚は神代から男子の一妻鬚として、又威儀を添へる一美質として本朝重んじられた事は古事記に本朝和氣皇子及び須佐之男命の鬚が八握の長さありて其端長く垂れて胸を掩ふて居たといふ事が見えるのと、又罪を犯したものは刑罰として鬚を切りて耻づかしめ懲らしたと如く、社説や、其他諸家の隨筆中に記されてあること、(二)武家時代(鎌倉時代から豊臣時代の末迄) 前代で流行した天神流は情弱の風があるとの輕蔑の下に漸く排斥せられ唯公卿、細細の間にのみ漸く其名残を留め、鎌倉流とて更だの左右へ分れた形が鬚風が、大に當時武人の活潑な雄壯な氣性に適して居る所から大に貴れた。此頃鎌倉と稱する一種の風氣のものが流行して居つた。これはよく風俗書又は演劇等で見ると口の邊から兩頬へかけて鎌倉の鬚流を作つたもので中には感々墨で右の形に染めたものもあつたと云ふ。朝比三郎の鬚は其一例である。而して此時代が我國に於ける鬚が最も多く重んじられた時で、鬚の多い人を面づく、「ひげ男」と云つて褒め、鬚の無い男は「一期の片輪に生れたること無念さ、女面を見らるゝ口惜しさ」といふ、歎くも多かつた。而して又老人の白鬚は白鬚神の神意に叶つて居ると云つて非常に敬む、慶應の席には常に白鬚翁を上に据ゑた。斯様に鬚が敬まれる所から自然の勢として鬚毛の生際の美しからんと毛拔を添へて來客へ出すことが流行し出した。之を宮院毛拔、又は宮院鬚子とも云ふ。是れは天正年間のことである。(三)近世



場殺屠の球琉

種々の型が輸入して來らしい。斯くて新船來の天神流が非常な勢力を以て流行し其中でも有名なる者は宮原道實、吉備貞備を初とし、但し此時代に於ける鬚は非常に感になり、髪を剃つて僧尼となる男女が多かつたが、然し鬚を剃るものは大抵皆僧侶に、帶人、僧侶を剃るものは殆ど無かつたことは太宰春臺の獨語を初として諸家の隨筆中に散見して居る、然し僧侶以外の帶人に於ける鬚を剃ることを始めたのは何時頃であるか、之に就ては諸學者の間に諸説紛々として定め難いが、山崎義成の世事百談、萩生徂徠の南留別志、芥原定の世態漫録、岩瀬百樹の歴世女裝考等によつて按ずると、彼れは藤原氏時代の末年、即ち後三條天皇か白河天皇時代に、朝廷の習俗を始めとして上下一般に奢侈文弱に流れた頃であらうと思ふ。

最新美髮毛

○衛生無害
○彼の住の江の尉嬢が百世の
○契深くして老ても若きが如く
ちぢれ毛直し高砂
赤毛白髮染高砂
如何なるちぢれ毛赤毛白毛染一劑にして必ず美人となる
警視廳認可(液體)

東京市神田區本町四丁目番地
東京化學化粧品研所
(定價)
大瓶四十錢
小瓶二十錢
郵送料壹個
に付金四錢
有効證狀の如し



實用新案登録品
にほひ止 匂入髮止及前髮止
發賣以來理想的頭飾品として非常の歡迎を受け各店に於る賣行の状況甚だ盛なり今回更に形狀模様の上に嶄新の意匠を凝したる新製品多數發賣優美高雅皆とりの趣を備へて周く顧客の好に應ぜんとす多々倍々御注文の榮を賜はらむ事を
新形續出
製造元 東京匂入髮止商會
特約店 東京小間物問屋各店

都の花石

本品の特色
 芳香：は、暖かい
 肌：は、滑らか
 花の香気：は、清く
 遊歩の思ひ：は、遠く
 遊歩の思ひ：は、遠く

品質
 は、内外
 大家の
 賞状を
 受賞し
 した所
 にも、

艶美
 自然に
 美しく
 肌を
 艶にし
 色を
 保ち

本舗 野村外吉



ケバ香油

脱毛
 本館は、毛を脱毛する人々を、
 毛を脱毛する人々を、
 毛を脱毛する人々を、

支本
 支本
 支本

主婦の活動

主婦の活動は、
 主婦の活動は、
 主婦の活動は、

俗風京東



我が國の同業連合は、
 我が國の同業連合は、
 我が國の同業連合は、

日本國民の強さ所以

安井哲子

強さ所以
 強さ所以
 強さ所以

並木長次郎氏逝

並木長次郎氏逝
 並木長次郎氏逝
 並木長次郎氏逝

川の志らが深
 川上藤兵衛
 川上藤兵衛

官許
 官許
 官許

定價
 大瓶 三十五銭
 小瓶 二十銭

仁壽堂分店
 仁壽堂分店
 仁壽堂分店

新月石鹼
 皇后陛下
 皇太子殿下
 御買上ノ榮ヲ蒙リ實ニ弊家ノ名譽之ニ過ギズ依テ紀念ノ爲メ新月石鹼ト命名シ製造販賣スルモノナレバ幸ニ御愛顧アラントナ希フ

花王石鹼本舗 東京馬喰町
 關西特約店 大阪市安土町 長瀬富太郎
 大坂市博愛町 仁壽堂分店 大坂市博愛町 小林支店

貧民の福音

和田瑠三氏談

○菊池男爵が米國で或る家庭に招待せられた時、大勢の子供が並んで居るのを見て、日本流に「海山子孫を御持ち結構です」とお世辭を言ふと、主人は平氣な顔で「私はついでにリミテーションをやらなうたもので、すから」と眞面目に答へたものだ。

○彼國ではリミテーションと云へば、直ぐ離婚といふことに誰でも合點する位で、實に公然と行つて居るのである。あの土地の廣い財源の多い米國で、何故生計制限の必要を感じるかといふに、國土に餘裕があつても家庭には餘裕がないからである。

○離婚問題に就ては歐米諸國では最早議論の時代を過ぎて實行の域に入つて居る。結婚すれば離婚するのは自然の理で、之を避けるのは自然に背く、不道徳だ。といふ非難もあるが、併し自然の儘に任ずる事が必ずしも道徳ではない。

○若し自然の儘に任ずる事が道徳ならば、彼の離婚を建て、落雷を避け、避病院を設けて病の傳染を防止せ、醫師に頼つて病氣を治すのが如きも、亦た不自然で、不道徳と言はねばなるまい。

○自然に任ずるやうにする毒海を豫想して、之を避けるの途を開くこと、既に不道徳でないならば、同じ目的を以てする離婚のみ獨り不道徳であるといふ理屈はない。

○又離婚すれば國の膨脹力を減殺するといふ古い反對説もあるが、佛蘭西の如く無暗に婦人の卵巣を取去つたり、或は法律に依つて極端な制限を行へばこそ非衛生的となり、人口も減少するので、方法と程度とを誤らなければ、決して斯る要はないのである。

○よく衆議院を説き及ぶけれども、實は衆議院の所爲に依つて打取らるる事は歴史の證明する所である。

○今日では日本も未だ此問題に就て反對説を披ひの餘裕があるが、今日社會が發達して個人の獨立心が強くなれば、此度此必要を感じずには居ない。

千葉風俗 (子金)

米國に於ける五仙十仙均一小賣店

營業方針 兼輔 絹川 太郎

五仙及び十仙均一小賣店の他の著しき營業方針を見做すべき事は、成るべく低廉なる實用品や最近流行品ばかりを仕入れて成る可く其多量な低價に販賣して合計上の利益を得んとしつゝあることである。従つて此種の小賣の營業は、其販賣金額の多きを標準として判断することは出来ない、否、寧ろ一箇年間の總益高によつて認識せねばならぬ、而して毎年の總益高は、重きに彼

を感ずるに違ひない、其時こそ急ぐ以て貧民の福音たる事が解かる。今當分は離婚などしなくとも「どうかなるだらう」と安心して居られるからまあ結構な話だ。

は最も有利なる商品ゆゑ、時々破格の最廉價を以て出来るだけ早く商品を巡還することが出来、開く所によればノックス商店等はウールウオルス商店の如きは、一箇年間に八回乃至十二回同様に同様に同様に斯の如き次第故、此等の商店は同額の資本を有して、重きに固定費の商品を販賣する他の小賣店より、少くとも一箇年間に三倍以上の商業をなすこと容易でありませぬ、何となれば五仙及び十仙均一小賣店は商品を買ひ盡すや否や直ぐに商品を仕入れ又之を販賣して現金となすこと再三再四、従つて其營業上の利益を増加すべきことの明白なることは、恰も小兒が地上に雪塊を同様に同様に、漸次其形状を巨大ならしむると同様であるので、のみならず五仙及び十仙均一小賣店は、如何なる場合を問はず、決して掛賣を致しませんから、他の小賣店店の如く往々買掛利息損失又は掛掛がない、其上にデパートメント、ストアや他の小賣店と異なり、如何なる場合にも一度販賣したる商品を再び他の商品と交換することとを許しませんから、時間と手数料とを著しく節約することが出来ませぬ、又此の種の小賣店は、價格一定の商品のみを販賣すべき者で、すから、價格の品質數量を計るの必要がありませぬ、商店としては最も便宜なるものでありますから、何人でも五仙十仙均一小賣店を、其處で五仙及び十仙均一小賣店の買手は、販賣先づ一週間三冊乃至七冊位であつて、普通の小賣店の買手の買手よりは、大略五六割安いです、而して買手は殆んど若年の婦人ばかりで、此等の婦人達は重きに尋常高等學校を卒業せし者、又は商業上の經驗なきも労働をして多少の小使錢を得んとする婦人が多いので、然し乍らラッシュス店の如きは、長等の無經驗の少女を訓練して出来るだけ永久的の店員となすべき方針を以て奮闘しつゝあると聞きました。



等が商品を同轉 (Transfers) すべき其度數の如何に關係するのであつて、此點に至りてはデパートメント、ストアを除き普通の小賣店は進も比較することが出来ない。何となれば普通の小賣店は大抵固定費の商品を販賣しますから、成程其販賣額は五仙及び十仙均一小賣店の販賣額より大なることは無論ですが、其商品を同轉すること極めて緩慢で、普通の小賣店にして各商品を平均一箇年間に五回同轉することを得ず、先づ好結果と云はねばならぬ、而して實際は三四回に止むると云ふことであらざるに反して五仙及び十仙均一小賣店の商品は、何れも顧客の嗜好に適すべき廉價の日用品や最新流行品許りで、就中低價な金銀鍍人造寶石入の裝飾品又各種の飾等は、長く店內に飾り陳列し置けば、自然其品質を損する恐れあれども、亦此等の商品

一日五回の商賣停止

波斯に於ては毎日五回づつ祈禱禮拜式のために寺鐘を鳴らし其際商人及び得意者皆な寺院へ赴くので商賣は一時停止となる。



花札元祖 上方屋片岡

東京人形町通 新和泉町一番地

組替券金口銀紙五千六百七十七

廉價ニ家庭用 茶王香油

一度試み賜へ百クラム入を絶僅ニ拾銭表

東京 東通 川白 堂 王 菊

鹿齒磨

鹿と粉の二種あり

發賣元 東京馬喰町 長瀬 富 耶

ラクダ印麝香石鹼

及浴後のゆめかきと至る迄つり 香いたし五日間も馥郁として 残りの夫は三日天特点を有す

廉低格價 保永香芳 良善質品

目三町石木 (元賣發) 區橋本日京東

衛兵太上并

Camel Musk Soap

譚海

●自ら信ずること足らざる也 (譯) 青年に向つて、只徒らに勉強を...

●樺太の前途は多望也 (譯) 樺太の前途は多望也、或は世界の寶庫と稱せられ、或は買取りの...

●伊太利の財政 (譯) 伊太利は以前財政困難を以て其名を知られしが、今...

●子を産む制限 (譯) 子を産んで生活が困難であるから制限する必要がある...

●道德頹敗のよつて來高 (譯) 孔子が論語を編まれた時代には、學問と實際とが別物でなかつた...



●不遇の運命に感謝す可し (譯) 行運は非は成敗の跡に就いて、是非善惡を別するの風なきに非ざる...

●整鼻術の注意 (譯) ラフィンを皮下に注射し望み通りの鼻を作ることが出来、それが通々肉と同じものに...

●十五人の夫を持つた女 (譯) 國内アラスカ裁判所で離婚の証を起した一婦人は是れ迄十五人の夫を持ち...

●落葉集 (譯) 國内アラスカ裁判所で離婚の証を起した一婦人は是れ迄十五人の夫を持ち...

●祝契約七週年 看板券進呈 (譯) 祝契約七週年、看板券進呈、最も右初荷注文は豫約として...

●發賣元 (譯) 東京市日本橋區本町四丁目十三番地 石浦 菊次郎...

扇橋製藥株式會社 品質精良 價格低廉 誠意確實 大無類 致美 東京市深川區東扇橋町五番地

己酉二月 初荷 大輪店

●日米協約

日米協約の交渉は去月廿日交換せられたる日米兩國の協約内容の如くにして二日

- 一、太平洋に於ける兩國商業の自由平等なる發達を奨励するは兩國政府の希望なり
二、兩國政府の政策は何等侵略的傾向に制せらるることなく
三、從て兩國政府は相互に前記方面に於ける他の一方の有する所便を尊重するの強固なる決意を有す
四、兩國政府は又其の權内に屬する一切の平和手段に依り清國の獨立及領土保全並に同帝國に於ける列國の商業に對する機會均等主義を支持し以て清國に於ける列國の共通利益を保存するの決意を有す
五、前述の現状維持又は機會均等主義を侵迫する事件發生するときは兩國政府の其の有益と認むる措置に關し協商を遂げんが爲互に意見を交換すべし

●當局者協約談

日米協約に關し當局者は語りて曰く、太平洋及極東に關する日米兩國の政策は由來全然一致して其の如何等の打撈あることなし然れども帝國政府の兩國政府が明確な方法に依り其の政策を中外に宣明するを以て一切の誤解の原因を除去する上に於て最も効力を有せしむるに我官民の誠意が兩國政府の交渉をして更に一層の親密を加へしめたるを以て兩國政府共同の政策を表明するを適切なりと認め高平大使をして右の趣を米國政府に致しめたるに米國政府亦其の所見を同し兩國政府の意見全然符合せるに依り去る十月三十日米都に於て高平大使と國務卿ル・ト氏との間に右に關する外交文書を交換するに至りたる次第なり

●日米協約に就き

日米協約は疾くより耳にせしむる充分の信を掛く能はざりしに昨今に至りては事實と見るの外なきに至り元來我國政府は如何なる習慣的に秘密主義を固守し過て發表すべき事柄と雖も之を世間に洩らざるは頗る遺憾



▲高橋日銀副總裁 今同日米兩國間に交換せられたる協約をめぐりては本邦の公債市場が過度に騰貴せしめられたる點を以て米國の經濟上及び貿易上の影響を考察すべし元來我國は世界の平和を望み清國に於ける門戶開放機會均等主義を採りて動かさざるは列國の承認する所なるべく日英同盟の基礎も茲に在り又米國が平等擁護する所も在り存するが故に其間何等の齟齬を生じ互に相打撈する所なきべきなり故に日米協約は有識者に取れば殆んど其必要を認めざるべきも多數の無識者に取れば必ずしも然らず或は日米開戦を傳へ或は比律賓又は印度支那に野心あるかの如く流布せらるるに多量の無識者も亦東洋の事情に暗く殊に我國の實際を解せずるが爲めなり而して他の一方に於ては多少東洋の事情に通ずるものも我國の東洋に於る商業上の勢力を伸べ種々の誤解を爲す者あり而して此種誤解は漸次擴大しつゝあり故に此際日米間に覺書の交換されたるは此等の誤解を解き又これより生ずる各國間の關係を整理するに於て大なる効果なかるべからず在外公債が覺書により騰貴せるに顧みるも明かなり云々

●貿易業對米答申

米國政府は明年三月同國議會に關稅改正案を提出する準備として高平大使を経て日本貿易業者の希望を聴取せんことを求め外務省は直に重なる貿易業者に接して其意見を求めつゝあり之に對し數日前日米貿易協會に於て重なる東京貿易業者の集會したるに現行米國關稅法中花邊原價一ヤル十錢を標準として上下兩品級に分ち從價稅二割五分外に從量稅二仙半を徵するの結果花邊關稅七割乃至九割と云へる殆ど禁止稅に達せるを始めて生絲の五割、陶磁器の六割五分の各輸入稅は過多に失するのみならず付て陶磁器の如きは漆器と共に三割五分の低率にありし必要品たるに持たず他の貿易品關稅と權衡を失するに至るは後我國の通商上進歩の旨を答申するに決するも尚ほ況しく關係業者の意見を綜合し外務省を経て米國政府に我々希望の存する所を通ずる等なり

●關稅改正の方針

三十日開會の進歩黨政府調査會へ委員野田五造氏より提出したる關稅改正の方針左の如し
一、現行通商條約改正の希望に關し通商手続同時進行の關稅改正法を改正し帝國關稅協定を以て關稅法の大體を定むる
二、關稅法中より必要條文の求めたる時は法律第十五條の程序に依り之を公布すべし
三、議會が條約不承認の權を有する我國に於て政府の如何の如く上下關稅率率(從價稅)を實施するの必要を見ず
四、從價稅率は從價稅率の日米通商條約に則り亦價有條件の規定に依りて定むる
五、從價稅率と本位と爲し從價稅率を以てし其相互變更は無制限たるべし
六、從價稅率の差額を以てた通商稅率を規定す
七、本位に於ける陸上國境關稅を改定する
八、從價稅率の輸出稅を全廢する
九、日米通商條約の修正は明治四十年公布の日米通商條約の修正に則り最優待條款外國政府にて大體通關を阻止し舊法以北に於て從價稅率を同國關稅及從價稅率と特許せしむる事

●米國會議手の招待

明年六月シャトルに於て大博覽會を開設すること既報の如く右に就き同地商業會議所主催となり同博覽會の開場を機とし日本の主要なる商業會議所代表者を招待し充分同地方に於ける商業の狀態を視察せしめ日本と同地方との通商發展に資せしむる計畫ありと云ふ

●露國實業家渡來

國モスココソニアラ製造會社長長エロコ氏は渡來帝國ハルに際し在り其目的は事ハ日露兩國間の商業關係を研究し同會社の擴張に資せんとするに在り露國大使の紹介に依り俄に大浦長相、後藤連相に面會したるが氏は現にタマ及アナコソコソ氏の主裁たる協會の特別商業調査委員にして同國第一流の實業家なりと云ふ

▲關稅改正問題 日米協約問題に於て目下關稅問題及びタフト氏の採るべき態度に付き極端界にては議論漸なりタフト氏は關稅改正に就きて下院議長カンノン氏は反對を極力防止すべしとの決心あることを下院議員バートン氏が確説したるに拘らず其

後の勢に據ればタフト氏は此點に付きカンノン氏と確執せんとするの状況にあらざるが如しブライアン氏の機關新聞「コンモナ」紙は上院議長シャーマン氏により關稅改正に就き根本的革新を期する其効力なるべしとの論議に付き極端界を有せり關稅改正問題に付きカンノン氏とシャーマン氏は全く同一の歩調に出づべしと信せらるる故にカンノン氏が再び議長に選舉せらるるときは關稅改革派の成功は甚だ慶ぶべきものと傳へらる(組百十一月二十九日電報)

▲貿易一割減 昨年度に於ける對清貿易は總額一億七千四百一十九萬六千圓にして其内輸出額は實に一億六千〇〇〇萬九千九百六圓の多額に達したるも本年は發に米國に於ける學童排斥の影響を受け漸次其輸出減少し續て日貨排斥起り未だ充分に銷定を見ざるに又た今回の凶變あり爲め本年の對清貿易は實に甚しき打撃を被り輸出額は總額一億七千四百一十九萬六千圓中には實に三割乃至四割の輸出減少を示せるものあり事情右の如くれば今後若し格別の事なしとするも其成績は甚だ不良なるべく到底復舊當時の三十八年度貿易額一億五千四百餘圓に達するは困難なる事なるべく輸出額の如き九千萬圓に達せば良好なる分に少くも昨年(比)一割三分乃至二分に少くも昨年(比)一割三分乃至二分

▲米國會議手の招待 明年六月シャトルに於て大博覽會を開設すること既報の如く右に就き同地商業會議所主催となり同博覽會の開場を機とし日本の主要なる商業會議所代表者を招待し充分同地方に於ける商業の狀態を視察せしめ日本と同地方との通商發展に資せしむる計畫ありと云ふ

▲露國實業家渡來 國モスココソニアラ製造會社長長エロコ氏は渡來帝國ハルに際し在り其目的は事ハ日露兩國間の商業關係を研究し同會社の擴張に資せんとするに在り露國大使の紹介に依り俄に大浦長相、後藤連相に面會したるが氏は現にタマ及アナコソコソ氏の主裁たる協會の特別商業調査委員にして同國第一流の實業家なりと云ふ



▲去月下旬の貿易 十一月下旬の外國貿易は前旬に比し輸出に於ては生絲は最大なきも綿織、米、銅、鐵、機織等の輸出に依り二割三分を増し又輸入に於ては棉花、米、豆類、油類、羊毛、麥粉等の増入に依り一割五分を増加し結局百二十二萬

▲關稅改正問題 日米協約問題に於て目下關稅問題及びタフト氏の採るべき態度に付き極端界にては議論漸なりタフト氏は關稅改正に就きて下院議長カンノン氏は反對を極力防止すべしとの決心あることを下院議員バートン氏が確説したるに拘らず其

▲關稅改正問題 日米協約問題に於て目下關稅問題及びタフト氏の採るべき態度に付き極端界にては議論漸なりタフト氏は關稅改正に就きて下院議長カンノン氏は反對を極力防止すべしとの決心あることを下院議員バートン氏が確説したるに拘らず其

▲關稅改正問題 日米協約問題に於て目下關稅問題及びタフト氏の採るべき態度に付き極端界にては議論漸なりタフト氏は關稅改正に就きて下院議長カンノン氏は反對を極力防止すべしとの決心あることを下院議員バートン氏が確説したるに拘らず其

各國大博覽會賞牌受領
 伊勢屋主古次郎謹製
 古今寶香
 改正

意匠登録
 號三一六三一第
 意匠登録
 號三一六三一第

意匠登録
 號三一六三一第
 意匠登録
 號三一六三一第

本品 ハ柔革ニテ精製シタル物故堅牢無比ナリ

本品 ハ高尚優雅ニシテ御使用ニ適シ殊ニ贈答品ニ妙ナリ

賣捌店ハ全國到ル所ノ袋物小間物店ニアリ

化粧用品卸商
 東京日本橋區通鹽町三番地
 灰谷儀助商店

東京星野の人造麝香
 近來種々の商標品あり注意の上御求あれ

登録商標御注意を乞

ケーバ香油
 毛椿油精製
 髪リリーオイル
 料芳香はスミントロース

東京通鹽町
 花王石鹼

營業品目

- 登録雉子印鉛筆
- 商標雲雀印鉛筆
- 舶來鉛筆各種
- 黒豆印ゴムマ
- 紫豆印ゴムマ
- M印ゴムマ
- 和洋石鹼各種
- 手帳及雜記帳各種
- 戶外室内運動用器具其他學校用品各種

右大勉強を以て販賣仕候間澤山御注文を乞ふ

洗濯髪洗外に使ひ道ひろし

川玉

代理店

山柳	大和	中屋	長田	武田	玉田	田中	脇田
下田	藤野	小支	兵衛	支店	富金	龍定	花王
三郎	五郎	兵衛	支店	支店	支店	支店	支店

東京通鹽町
 花王石鹼

油けやみ祖元之油椿粹純

近來偽物販賣する者多し御注意を乞ふ

東京通鹽町
 花王石鹼

家庭用浮石鹼

木

此浮石鹼ハ品質純良無味無臭でありまして手洗及び浴室用に適し又價が廉くて食器及び絹布毛布の洗滌用に適します。

特約販賣店は東京大阪は勿論各地有名和洋小間物化粧品店にあり

東京市馬喰町二丁目
 電話 三三二番
 花王石鹼本舗 長瀬 富郎

乃木之石鹼

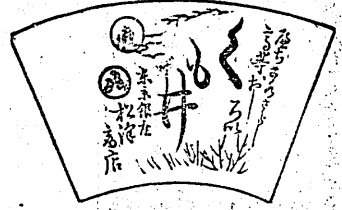
乃木之石鹼は名譽有る乃木大將閣下之名聲と共に生れたる戦勝の好記念石鹼にして品質の善良なる芳香の濃郁たるは既に世上に定評あり又其の一個毎に大形は金壹錢に小形は金五厘に引替得べき包紙を添付せるを以て特色とす

全國到る處の小間物化粧品店にあり

東京市牛込區神方町
 製造本舗
 西條石鹼製造所

録登匠意

いるしお玉



アキ又石

良太六林小 目丁四町石本京東



阿漕物語

第十四席

桃川如鏡口演 今村次郎速記

Main text of the '阿漕物語' (Ako Monogatari) serial, starting with '平「お前も話に聞いたらう、北岡の旦那...」

白耳義の結婚説

Text discussing marriage customs and social norms, starting with '白耳義の結婚説'.

Advertisement for '徳石堂' (Tokushido) featuring a circular logo and text.

Advertisement for '新刊' (New Publication) with a circular logo and text.

Large advertisement for '高等香油' (High Quality Perfume) by 'アキ又石'.

Advertisement for '良純蒸溜水' (Pure Distilled Water) and '色黒人告' (Advertisement for dark-skinned people).

Advertisement for '清水開花堂' (Shimizu Kaikachodo) featuring a rabbit illustration.

●長命の秘訣

人體の機能は時計の働きの如くである使用せずには置くと錆がつく、人間も或期間活動を休止すれば、脚が鈍くなり、或は全く動けなくなる、其故時計は一定の時刻に規則正しく捲くべきもので、捲きさへすれば時計は誤りなく刻々に進行する、其と同じく人間も、毎日規則正しく運動し、規則正しく衣食して居れば常に身を健全に保つ事が出来る道理である。即ち生活上の心配なく自堕落な生活をして居るものよりも、衣食を得るに汲々として働いて居る方が、醫居して早く世事の繁榮より去つた人よりも老年に至る迄始終更はらず活動を繼續する人は比較的長命を保つもの之が爲めに、間断なく働け、間断なく運動せよ、乗馬の習慣ある人は、常に乗馬せよ、旅行を好むものは常に旅行し、山野を跋涉せよ、煙草の喫み過ぎは煙草を喫め、酒を嗜む人は酒を飲め、唯常規を逸して其に溺る勿れ、適度といふ事を忘却する勿れとは、古來名士のよく口にする處である。實に壽命を縮むるものは労働ではない、過勞である。身體に害あるは喫煙ではない、又飲酒でもない、皆其度を過ぎが爲である。

ボーブ、モルトケ、ビスマーク、ヂスレール、ヴクトル、グラーツスト、グラーツスト、レセツブレナン等大政治家、大勉強家で、長命を保つた人々は皆前記の長命法の實行者である。又明治の元勳である、老政治家の比較的長命であるものも、其の故を以て活動を停止せず、氣を若くして居るからである。グラツストンは政界を退きし後、ホーマーの論文を書き、八十五歳の高齡になつても庭園に於て土を掘り木を伐つて居た。レセツブレ氏は八十二歳にして毎日三時間、ホログネー公園附近を乗馬で廻り、其引例は幾らである。要するに長命の秘訣は或時は活動の生涯を送り、或時は怠惰に流れて隠居的生活を送り、身體運行に際しては、或時は活動である、規則正しき生活は長命の唯一の法だとは論教に於けるマックス、ウオールキが此項人に述べた處である。

●美顔術を受け

理容館主人遠藤初子談
 私方は明治三十九年開業以來御蔭様で年々に御客様も増え、仕事も盛大になつて参りました。私方へお運びになる御客様は、男三分の女七分であります。御婦人の方では重に上流社會の貴婦人連で、餘り御若い方はお見えになりませぬ、何うして三十を越してこれから下り坂にならうといふ年頃の御方が多いやうです、何しめ入らうとする方は餘り口敷をお利になりませぬ、何の方でも強ひてお聞き申すやうな御方、私の方では秘訣を申上げざるやうに、何ういふ動機からでありませうか、判然と申上げられませんが、アア花なら散り方の御年頃の何かに附けて、心細く思召してか、それとも時勢に連れて交際社會に入らされる爲に多少なりとも色艶を好くしようといふ御考であらうと考へられます。

各博覽會賞牌數個受領



元賣發手一
 堂花中田
 (四三三) 産口口口 (六七二四) 同(六二四) 一花法話電特

純白に精製した水に浮く
 最上等の浴室石鹸
 日の丸扇印 (村田式純白浮製)

登録 商標
三石
 大中小形 各種

製造元 東京 鳴春社
 御料御園白粉發賣元丸見屋商店
 東京市日本橋區橋町四丁目
 電話浪花四四八番 振替貯金六五三三六番



天下敵なし
三越洗粉

商標 三越洗粉
 鶏群中の一鶏とは最當を得たものと認められ又之を俗解して掃蕩の掃と賞揚せられつゝある三越洗粉は夏季より秋季、秋季より冬季と漸次に羽翼を擴げて大々的雄飛の好況を呈し今や益々進んで海外にまで飛行せんとす是れ畢竟時代の人に時代の嗜好品を提供したるの結果に外ならずと雖も亦需用者其人々が冬季の皮膚に石鹼混砂練等は却て脂肪質を減損し完全なる「三越洗粉」の如き衛生美身に如かざる事を実験せられしに因ること勿論なるべし若夫れ男女に拘らず皮膚荒れて困難を感じ衛生上及び修飾上頗る憂ふべく思はせらるゝ人あらば強て此「三越洗粉」を推薦して其災厄を免かれしむべきは蓋し當業者が其顧客に對する報酬的實義たるならんか何は更それ目下洗粉必要の季節なり各御店御注文を乞ふ

賣捌所小間物化粧品問屋

華客の恩顧に酬ゆる爲め
年玉附美顔水の發賣

眷顧各位の御引立に由り美顔水の名譽次第に相加はり其販額は日に月に相増し本舗の光榮之れに過ぎざる義と深く奉謝候就ては
右御愛顧の御同情に報ゆる

爲め本年よりは更に **一大發展**を試み特に廣告策に至つては新聞紙上に万朶の花を開かしむると共に **新方面**の開拓新意匠の案出に全力を盡し **専心販**

路の擴張に努力可致候間此際四十二年が冒頭先づ初荷の御注文多數御用命被下度偏に奉希上候敬具

追て **初荷**の御注文に對しては乍粗末大中各壹梱に付 **端書百枚宛御**

年玉として相添申べく候

特賣の期間は 明治四十年十二月二十日より 同 四十二年一月十日迄

大阪東區備後町三丁目
 三休橋南へ入
 美顔水
桃谷順天館

本家
 大阪出張所
 電話東三三〇二九九番
 振替貯金口座大阪二九二番

